第３期八王子市保健医療計画及び
第２期八王子市がん予防推進計画策定に係る
市民意識調査結果報告書

平成 29 年 2月 八王子市

目 次

Ⅰ 調査の概要……1

1　調査の目的

2　調査対象

3　調査期間

4　調査方法

5　回収状況

6　調査結果の表示方法

Ⅱ 調査結果……2

1　回答者について……2

2　健康状態について……13

3　医療機関の利用について……20

4　健診について……37

5　がん検診について……47

6　生活について…… 74

7　口腔内の健康について…… 93

8　心の健康について……102

9　地域とのつながりについて……111

10　幸福度について……120

11　自由記述……124

Ⅲ 調査票一式……139

Ⅰ 調査の概要

1 調査の目的

平成 30 年度からを計画期間とする『第３期八王子市保健医療計画』及び『第２期八王子市がん予防推進計画』の策定に先立ち、各計画の基礎資料となる市民意識調査を実施する。現行計画における目標達成度や事業実施の進捗状況、また、最近の社会状況を踏まえた市民の意識・行動・満足度等を把握することにより、次期計画の策定骨子、施策展開に反映することを目的とする。

2 調査対象

市内に居住する 18 歳以上 75 歳未満の男女 5,000 名を無作為抽出

3 調査期間

平成 28 年 10 月 21 日から平成 28 年 11 月 4 日

※未回答者に対する協力依頼、返信勧奨をはがきにて実施

4 調査方法

郵送調査（調査票の郵送配付・郵送回収） ※設問 46 問、枝問含め 58 問

5 回収状況

H28 年度調査　 配付数: 5,000 通 有効回収数: 2,357 通 有効回収率:47.1%

（H23 年度調査　 配付数: 3,000 通 有効回収数: 1,247 通 有効回収率:41.6%）

6 調査結果の表示方法

・回答は各質問の回答者数（ｎ）を基数とした百分率（%）で示してある。また、小数点以下第２位を四捨五入しているため、内訳の合計が 100.0%にならない場合がある。

・複数回答が可能な設問の場合、回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかという見方になるため、回答比率の合計が 100.0%を超える場合がある。

・クロス集計の場合、無回答及び無効回答を排除しているため、クロス集計の有効回答数の合計と単純集計（全体）の有効回答数が合致しないことがある。

なお、クロス集計とは、複数項目の組み合わせで分類した集計のことで、複数の質問項目を交差して並べ、表やグラフを作成することにより、その相互の関係を明らかにするための集計方法である。

・年代別での集計に関して、10 歳代及び 20 歳代は、有効回答数が少ないため、10-20 歳代にて分析をおこなっている。

・自由記述については調査票に記載された内容をそのまま掲載している。

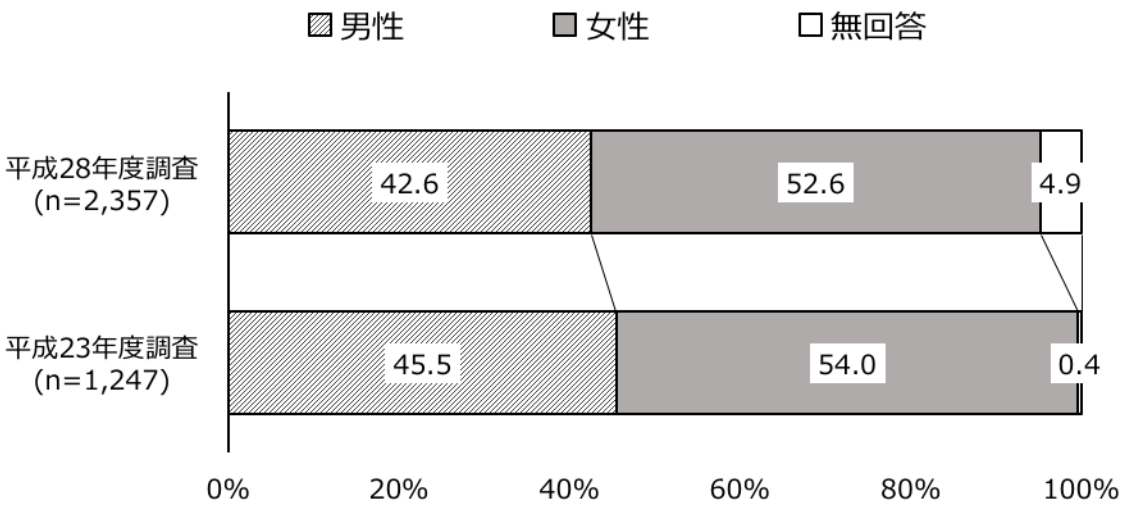
Ⅱ　調査結果

１　回答者について

性別

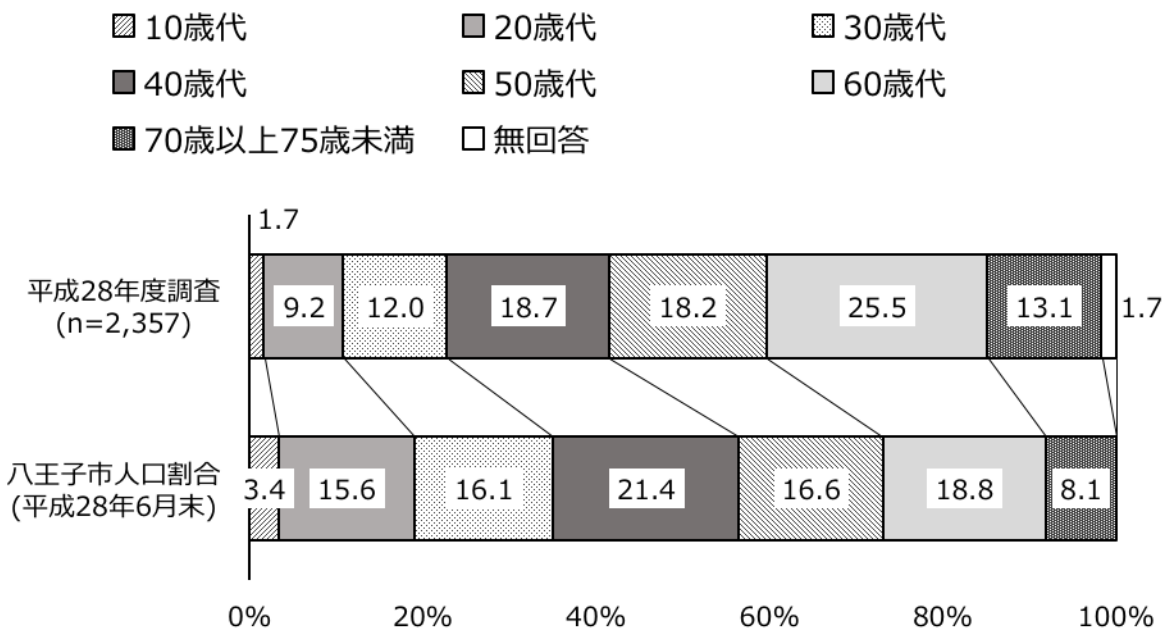
『男性』の割合が 42.6%、『女性』の割合が 52.6%、『無回答』の割合が 4.9%となっている。

平成 23 年度調査と比較すると、『無回答』の割合が 4.5 ポイント高い。

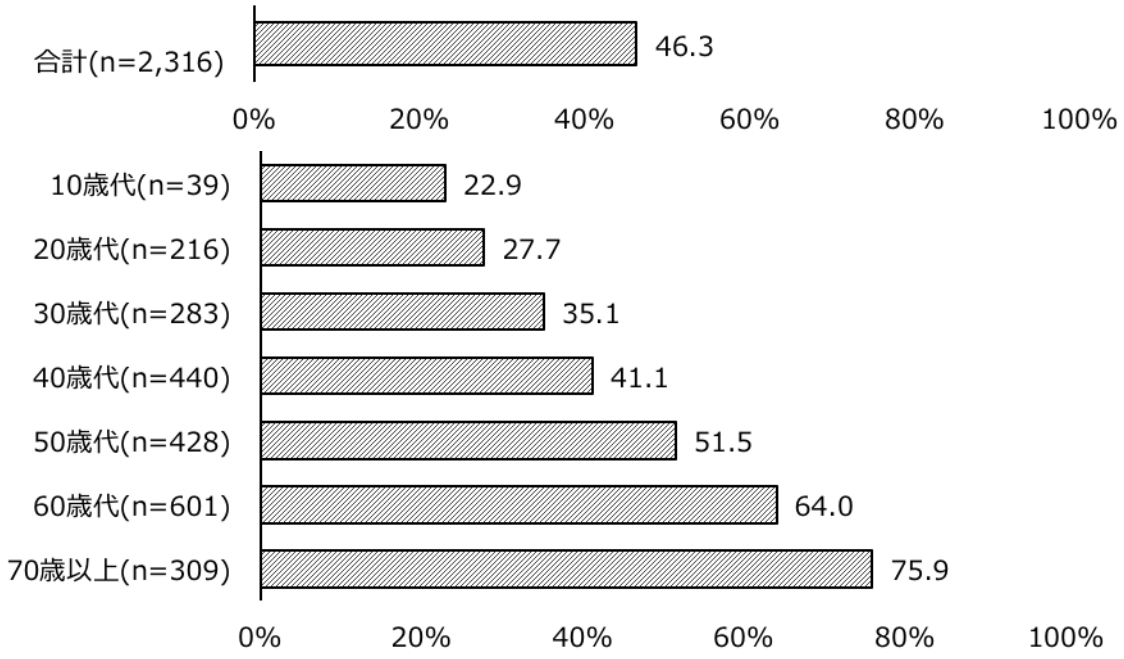


年齢

『60 歳代』の割合が 25.5%と最も高く、次いで『40 歳代』の割合が 18.7%、『50 歳代』の割合が 18.2%となっている。年代が高くなるにつれ、回答率が高くなっている。



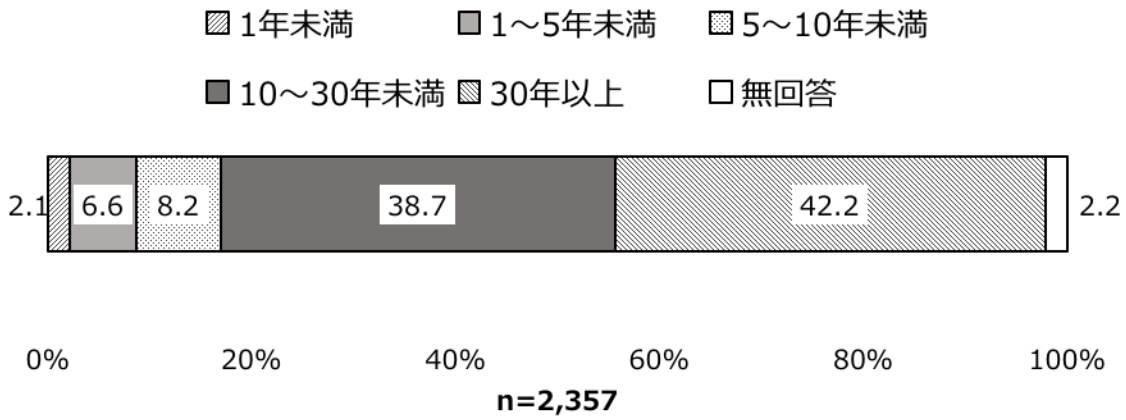
【年代別回答率】



※　無回答者 41 名は除外

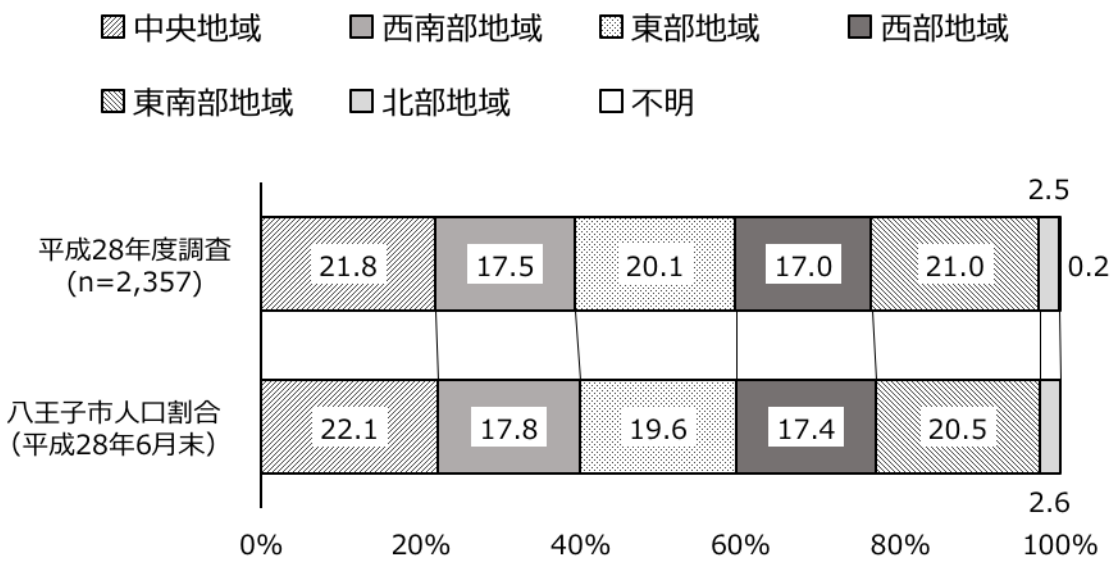
八王子市での居住年数

『30 年以上』の割合が 42.2%と最も高く、次いで『10～30 年未満』の割合が 38.7%、『5～10 年未満』の割合が 8.2%となっている。



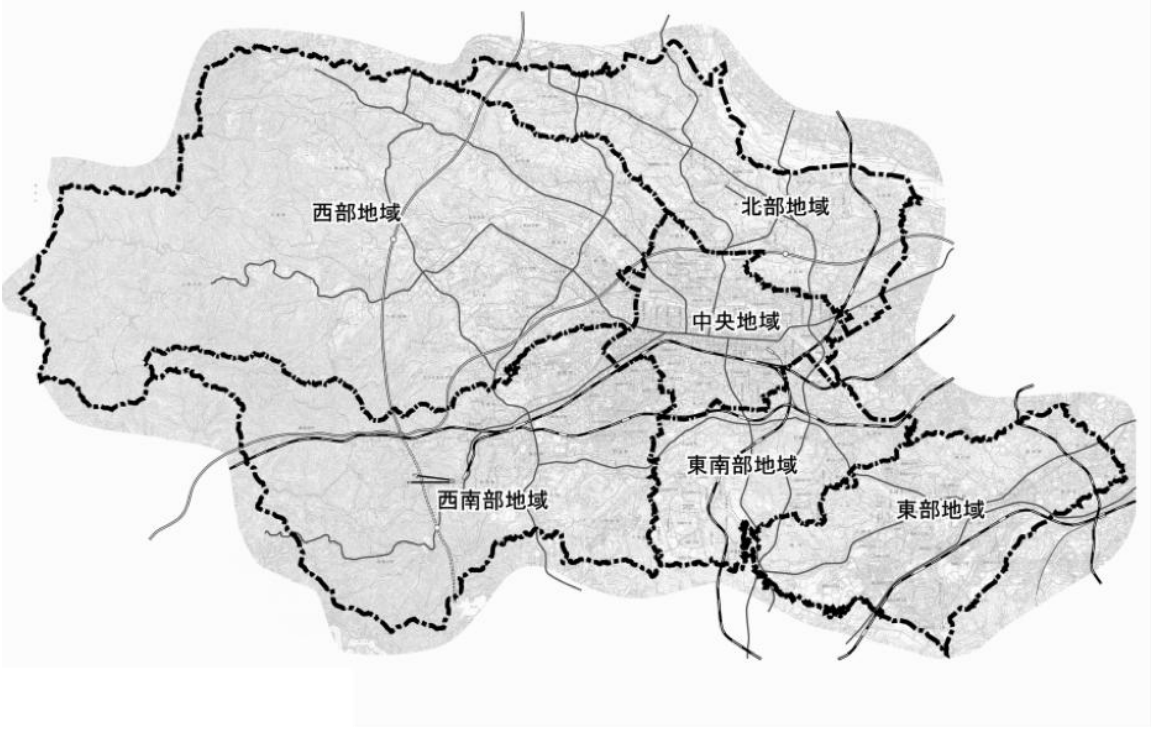
居住地域

『中央地域』の割合が 21.8%と最も高く、次いで『東南部地域』の割合が 21.0%、『東部地域』の割合が 20.1%となっている。



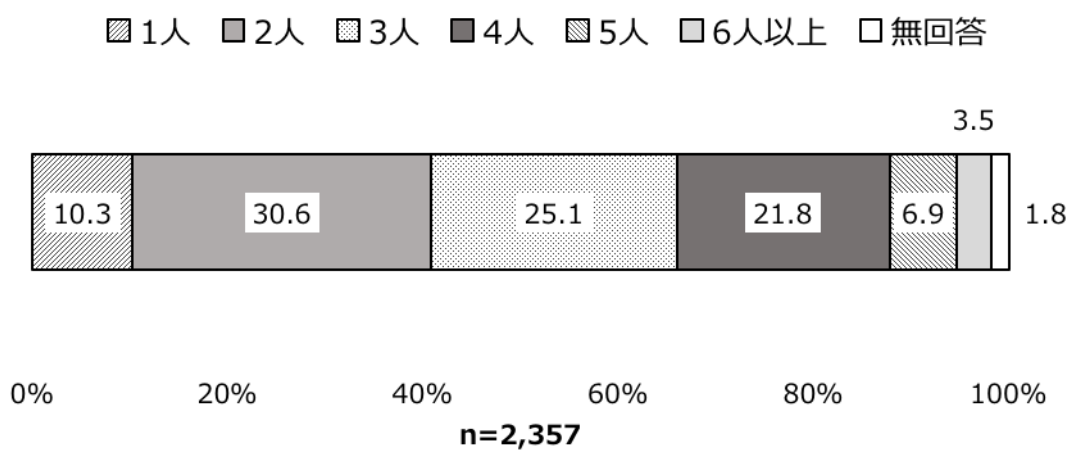
【八王子市地域区分図】

各地域の分布は以下のとおり。



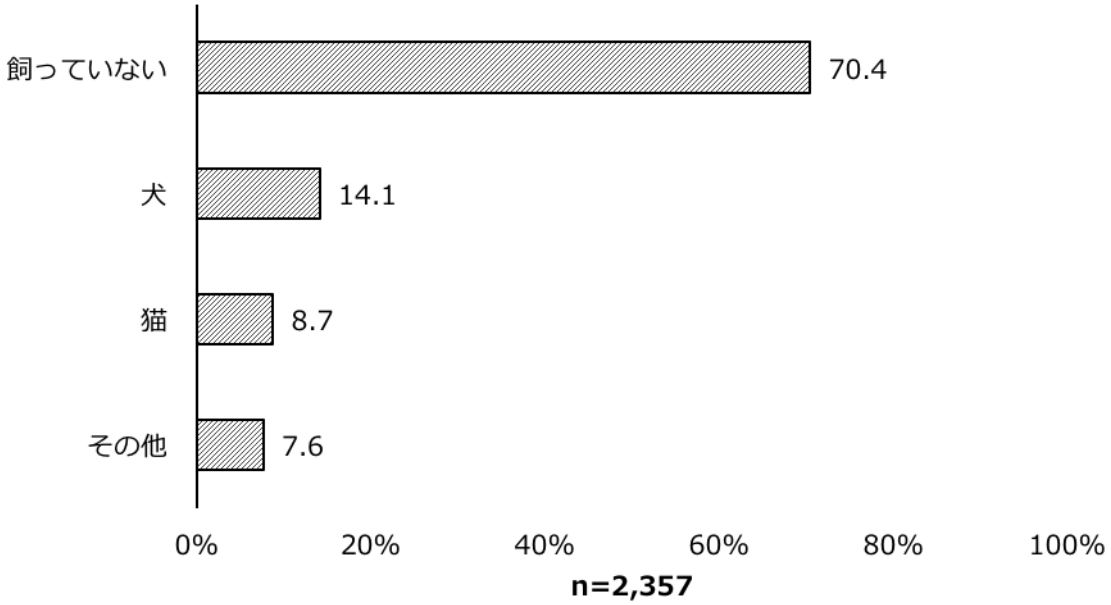
同居人数

『2 人』の割合が 30.6%と最も高く、次いで『3 人』の割合が 25.1%、『4 人』の割合が 21.8%となっている。



ペットの有無（複数回答）

『飼っていない』の割合が 70.4%と最も高く、次いで『犬』の割合が 14.1%、『猫』の割合が 8.7%となっている。

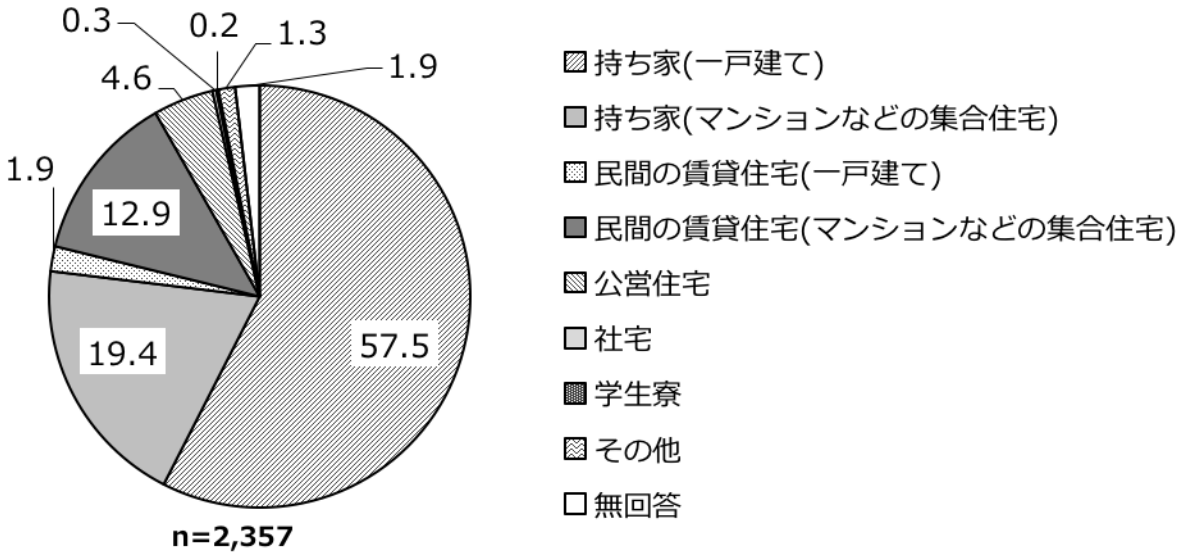


住居の種類

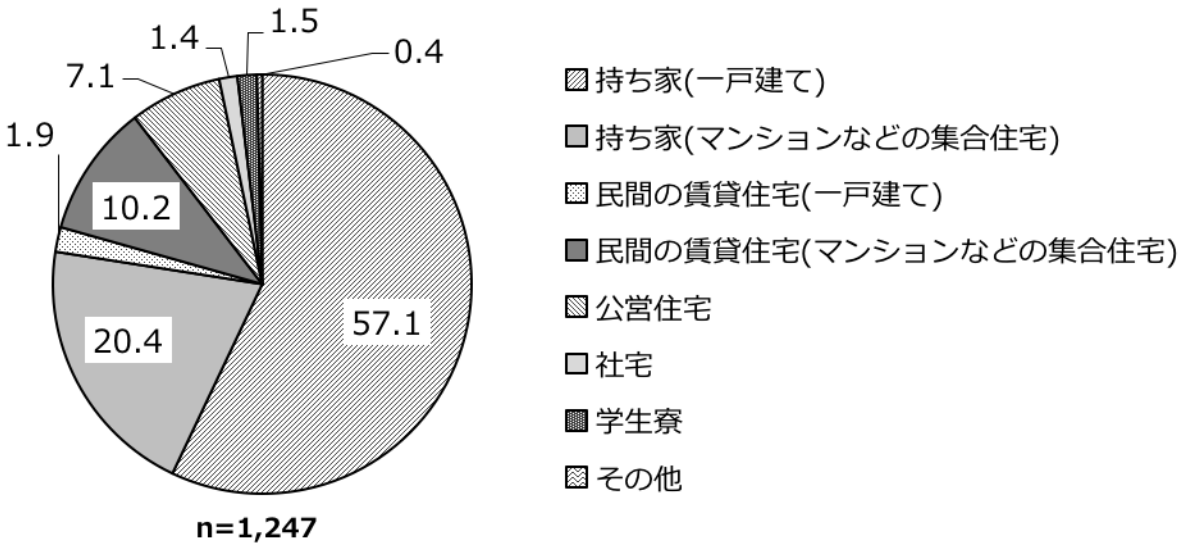
『持ち家（一戸建て)』の割合が 57.5%と最も高く、次いで『持ち家（マンションなどの集合住宅)』の割合が 19.4%、『民間の賃貸住宅（マンションなどの集合住宅)』の割合が 12.9%となっている。

平成 23 年度調査と比較すると、『民間の賃貸住宅（マンションなどの集合住宅)』の割合が 2.7 ポイント高い。

平成 28 年度調査



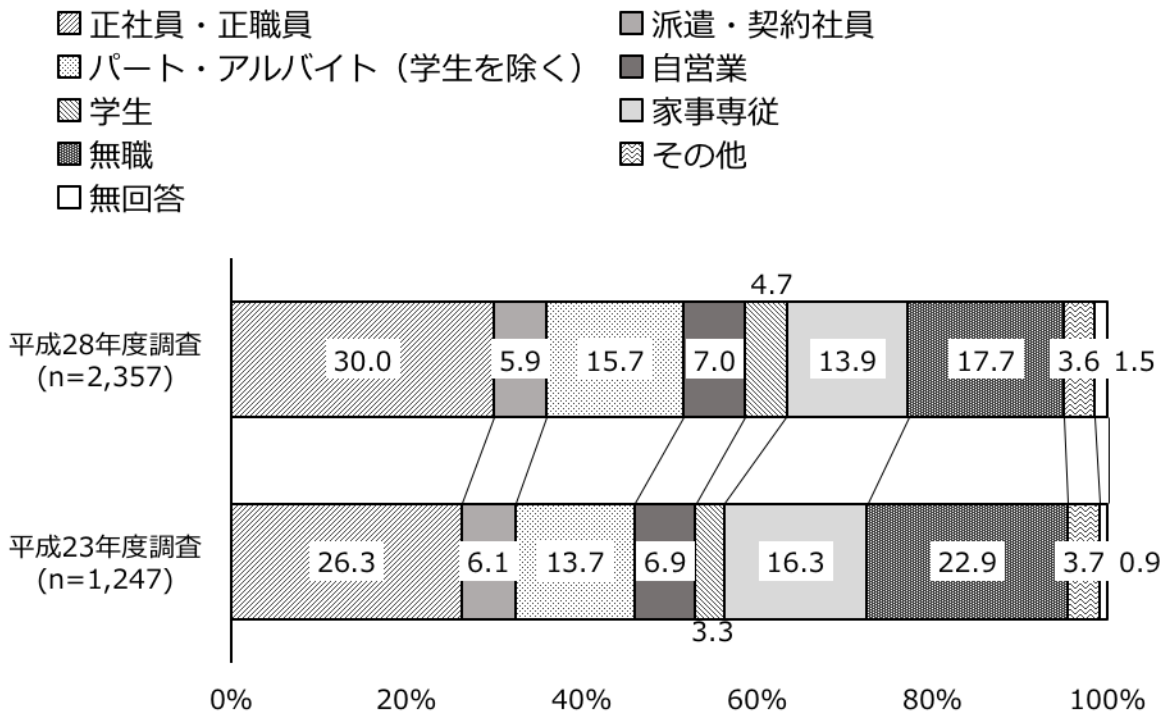
平成 23 年度調査



職業

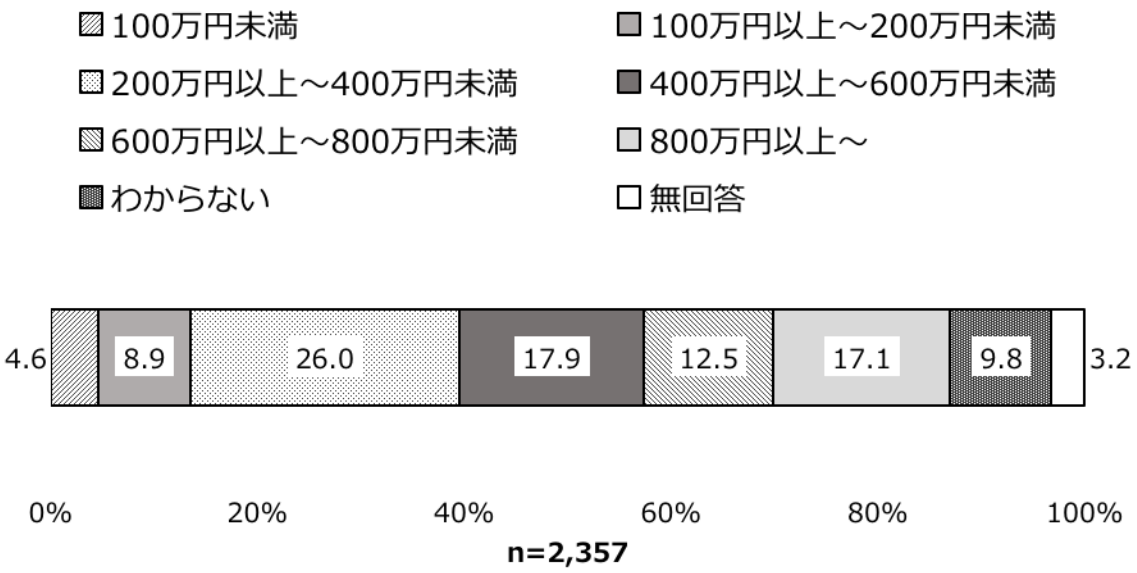
『正社員・正職員』の割合が 30.0%と最も高く、次いで『無職』の割合が 17.7%、『パート・アルバイト（学生を除く）』の割合が 15.7%となっている。

平成 23 年度調査と比較すると、『無職』の割合が 5.2 ポイント低く、『正社員・正職員』の割合が 3.7 ポイント高い。



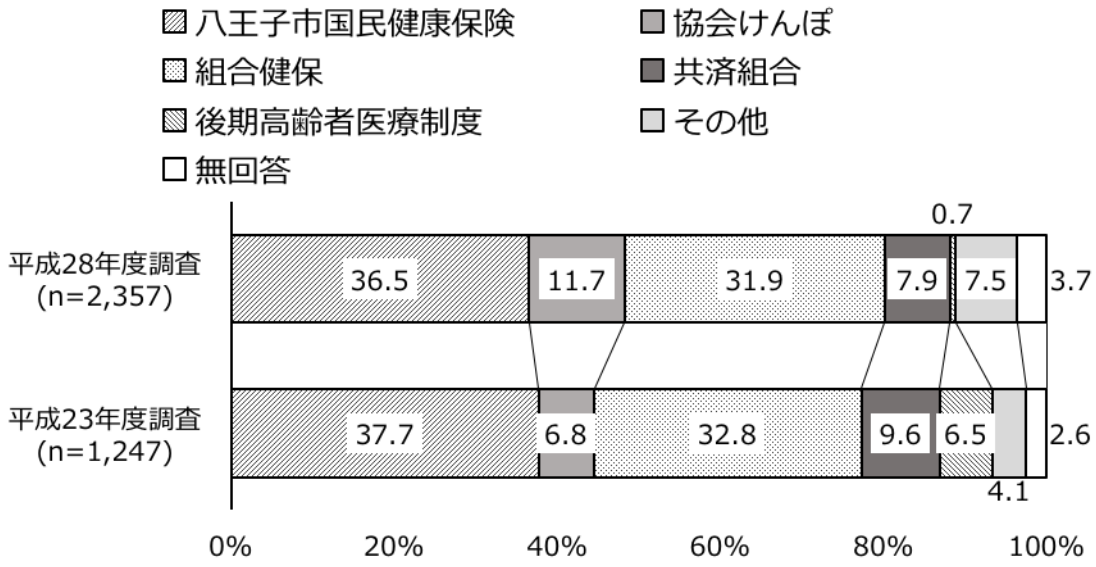
世帯年収

『200 万円以上～400 万円未満』の割合が 26.0%と最も高く、次いで『400 万円以上～600 万円未満』の割合が 17.9%、『800 万円以上～』の割合が 17.1%となっている。



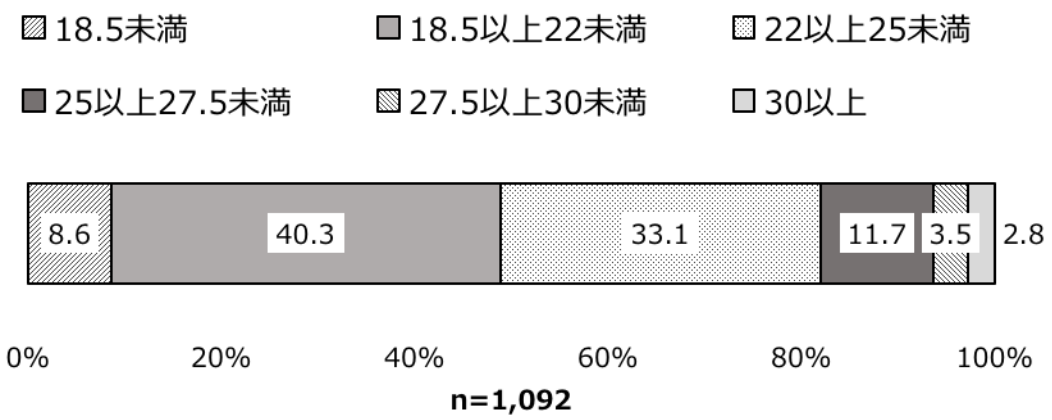
健康保険の種類

『八王子市国民健康保険』の割合が 36.5%と最も高く、次いで『組合健保』の割合が 31.9%、『協会けんぽ』の割合が 11.7%となっている。



BMI（体格指数）

『18.5 以上 22 未満』の割合が 40.3%と最も高く、次いで『22 以上 25 未満』の割合が 33.1%、『25 以上 27.5 未満』の割合が 11.7%となっている。



※「BMI」とは・・・

「体重(kg)÷身長(m)÷身長(m)」で算出される数値のことで、肥満度を評価するための指数とされています。

【判定基準】

18.5 未満：低体重

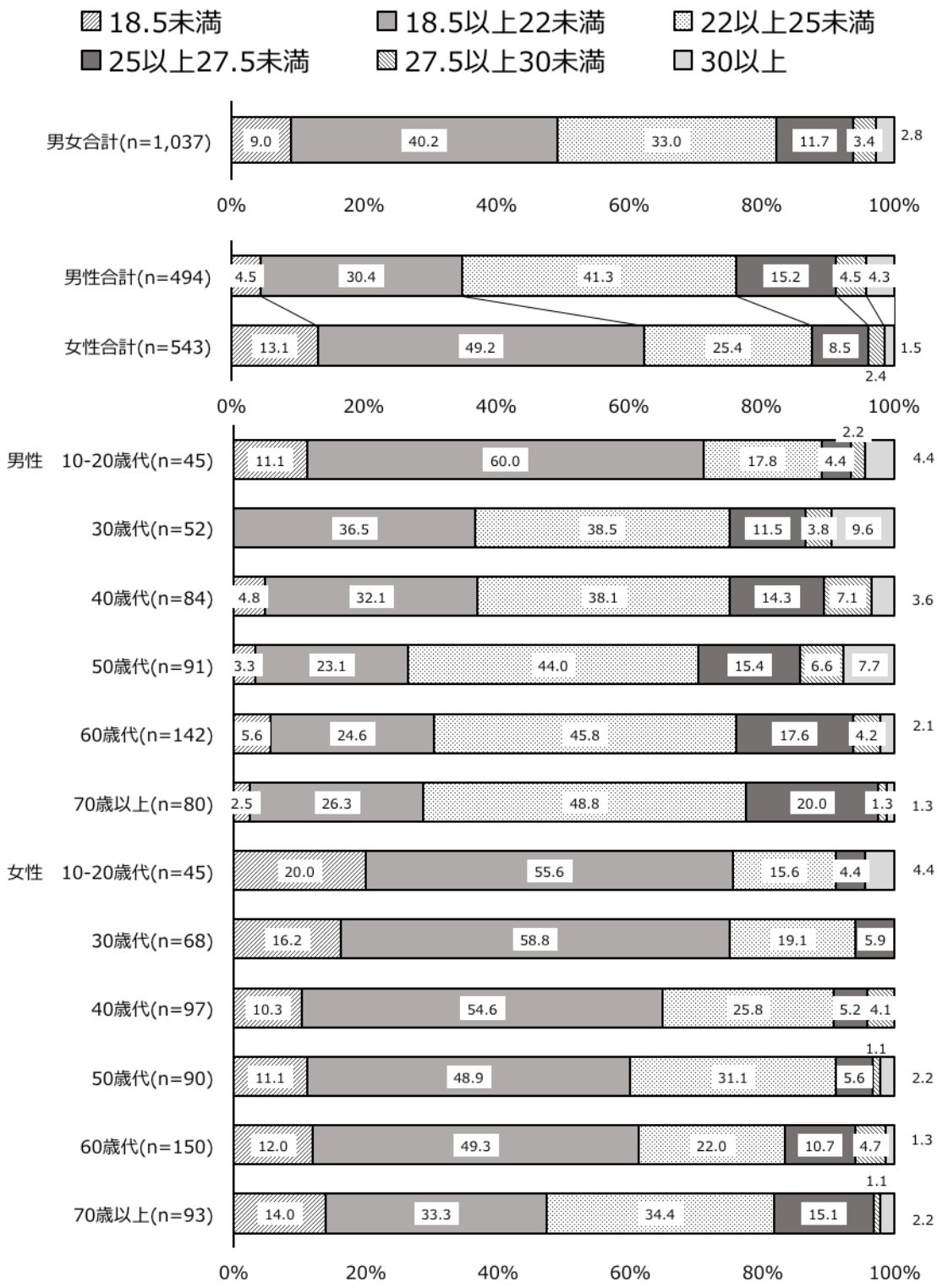
18.5 以上 25 未満：普通体重

25 以上 30 未満：過体重

30 以上：肥満

【性・年代別】

性・年代別でみると、男女ともに若い年代ほど BMI が低い傾向にあり、BMI25 以上の人の割合が最も高かったのは、男性 50 歳代の 29.7%となっている。



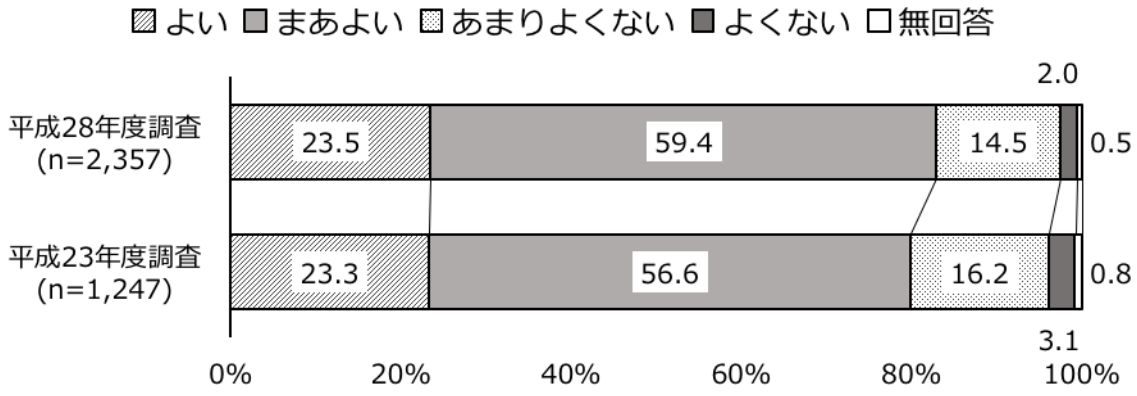
Ⅱ　調査結果

２　健康状態について

問 1.自分の健康状態をどのように感じていますか。（●はひとつ）

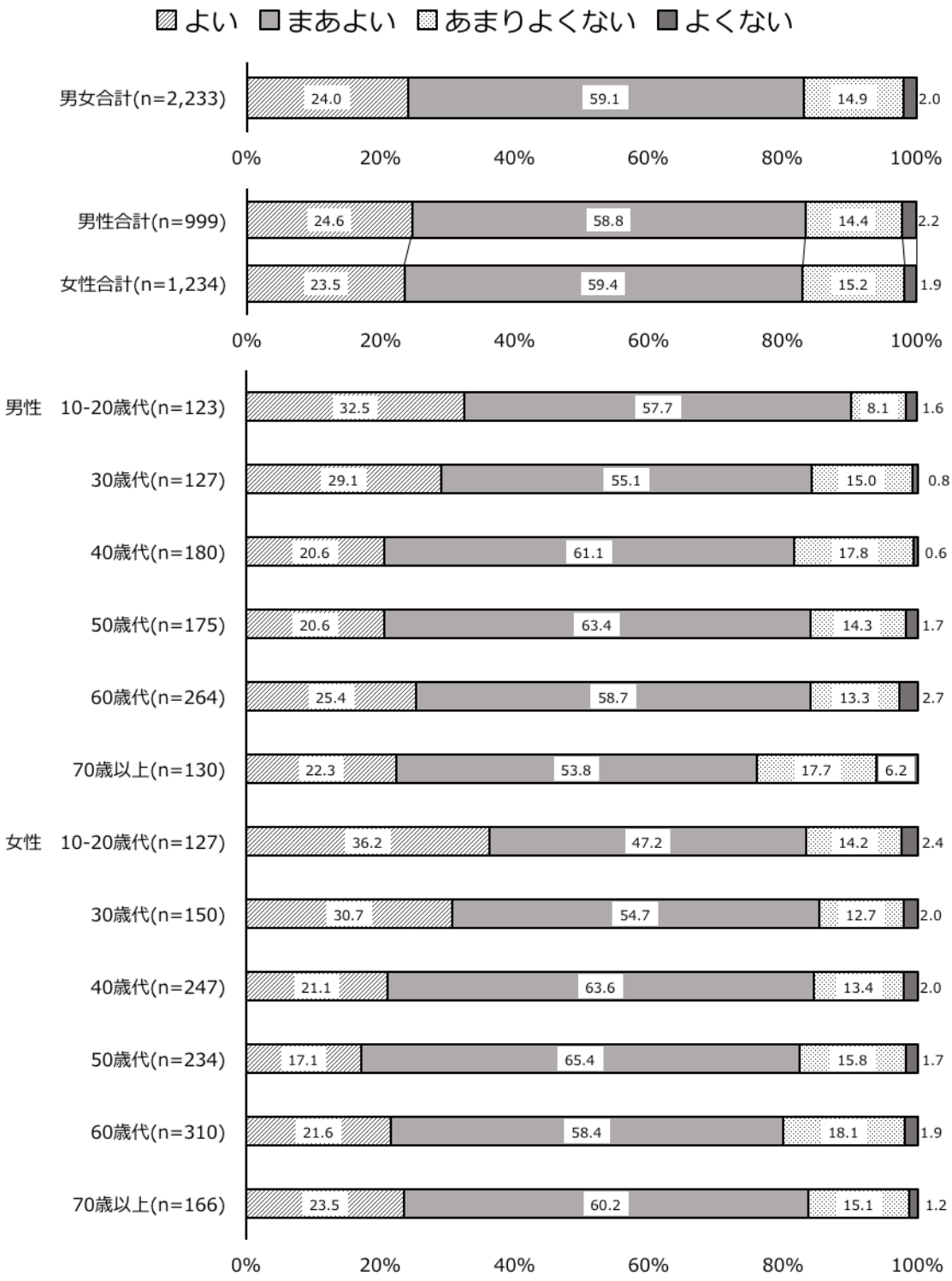
『よい』と『まあよい』をあわせた健康であると感じている人の割合は 82.9%、『あまりよくない』と『よくない』をあわせた健康でないと感じている人の割合は 16.5%となっている。

平成 23 年度調査と比較すると、『よい』と『まあよい』をあわせた割合が 3.0 ポイント高い。



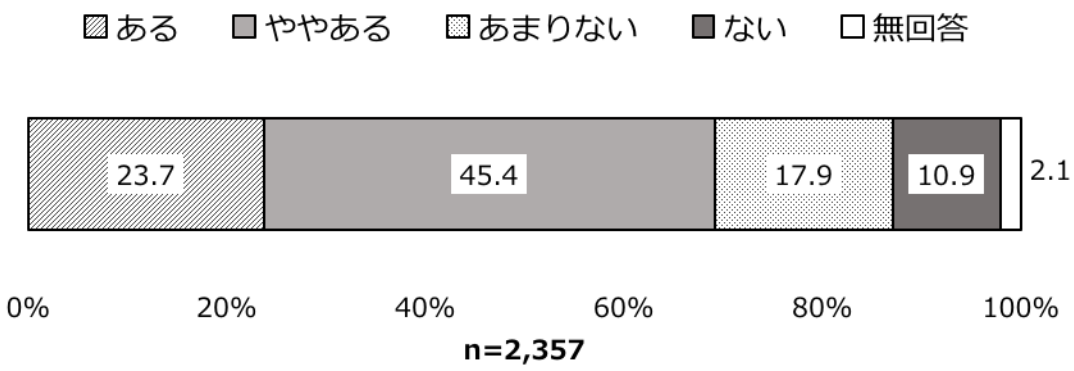
【性・年代別】

性・年代別でみると、男性の 10-60 歳代、女性の全年代において健康であると感じている人の割合が 80%以上となっている。



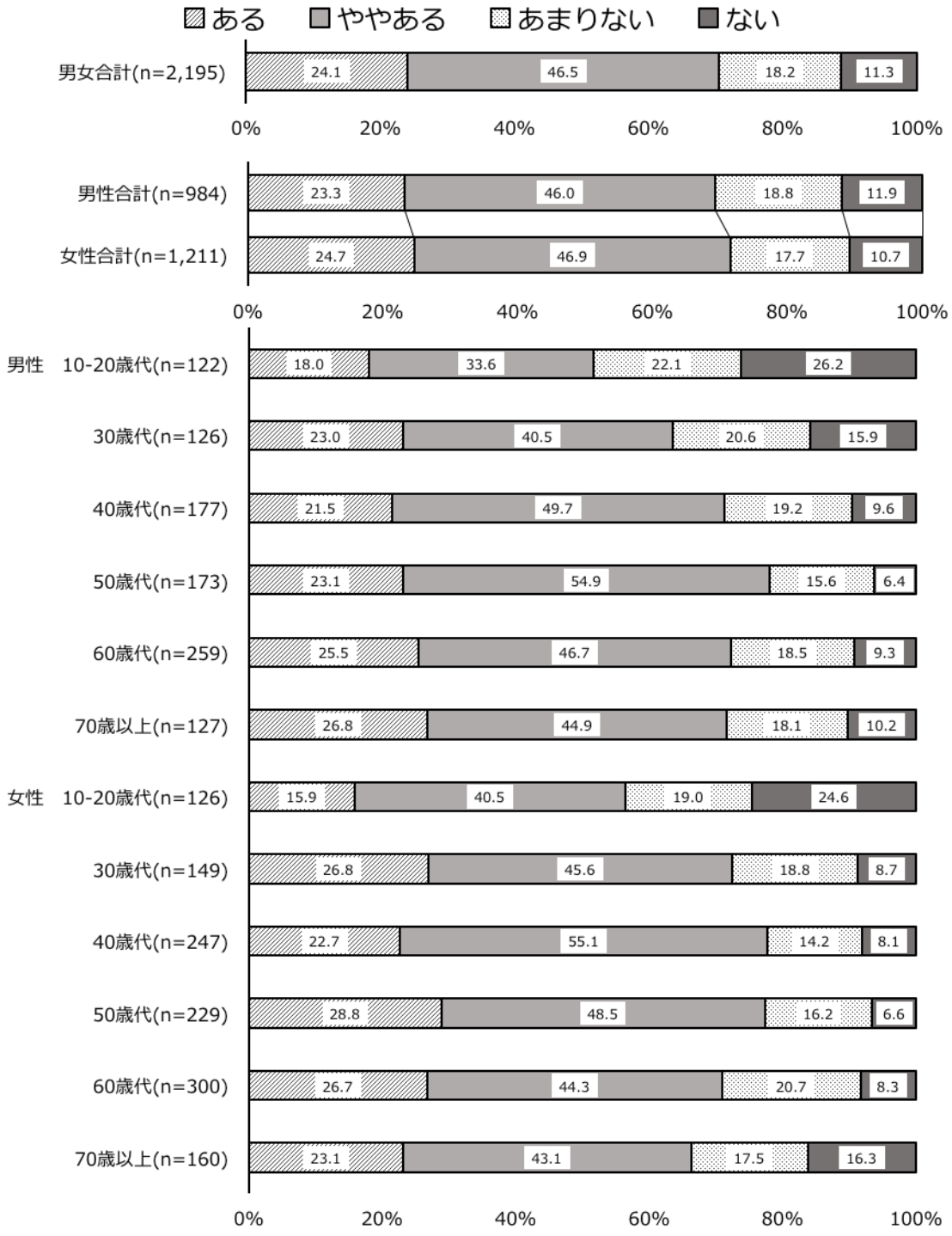
問 2.①現在あなたの健康に関して気になることはありますか？
（●はひとつ）

『ある』と『ややある』をあわせて健康に関して気になることがあると感じている人の割合が 69.1%となっている。



【性・年代別】

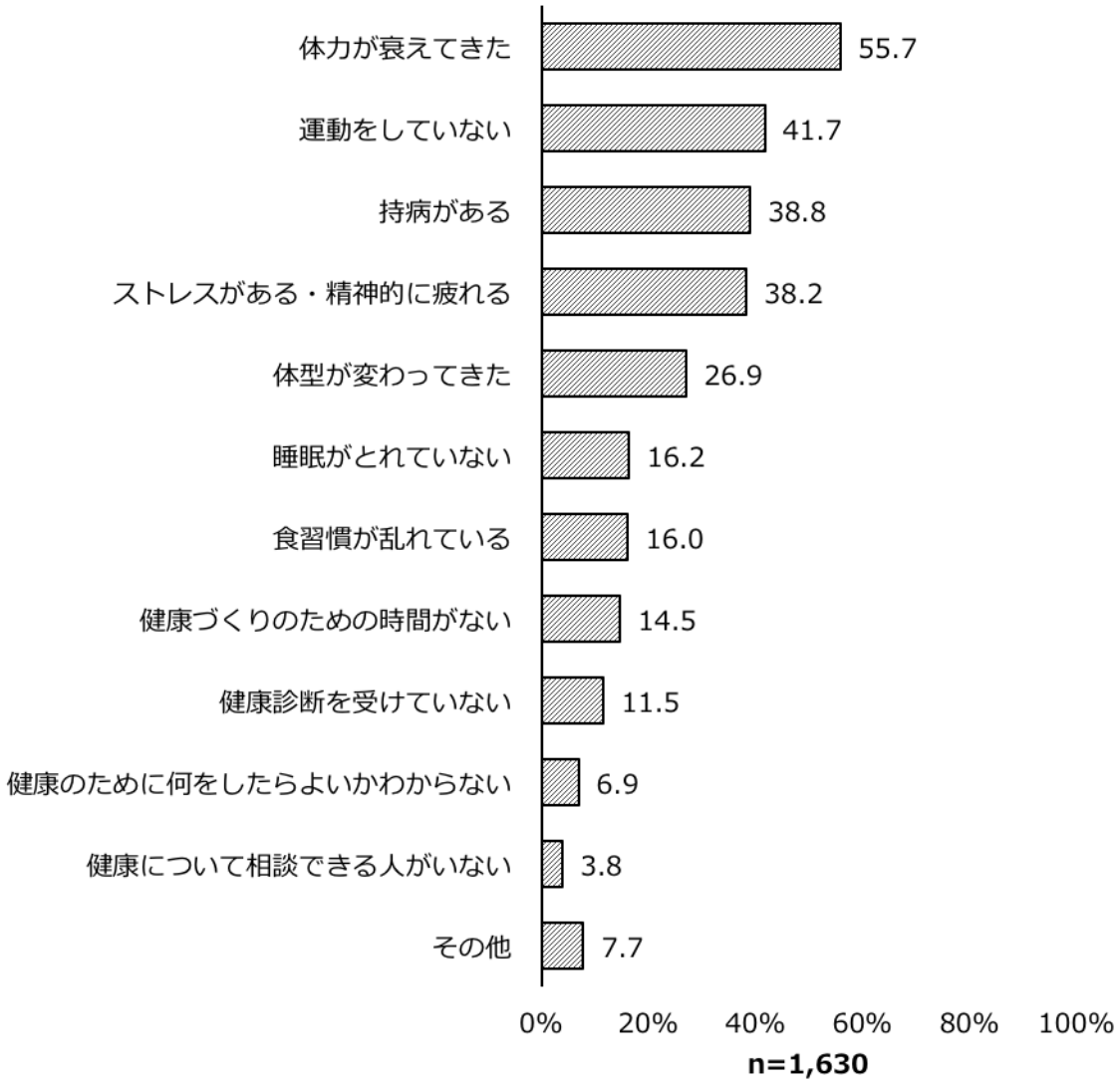
性・年代別でみると、男性の 40 歳以上、女性の 30-60 歳代が健康に関して気になることがある人の割合が 70%以上となっている。また、男性の 10-30 歳代、女性の 10-20 歳代と 70 歳以上で健康に関して気になることがない人の割合が 30%以上となっている。



問 2①で１または２と回答された方にお聞きします。

問 2.②気になっていることは何ですか？（あてはまるものすべてに●）

『体力が衰えてきた』割合が 55.7%と最も高く、次いで『運動をしていない』割合が 41.7%、『持病がある』割合が 38.8%、『ストレスがある・精神的に疲れる』割合が 38.2%となっている。



【性・年代別】

性・年代別でみると、男女ともに 10-30 歳代は『運動をしていない』、男性 40-60 歳代、女性 40 歳以上は『体力が衰えてきた』、男性 70 歳以上は『持病がある』の割合が最も高い。

単位：%

区分	有効回答数	体力が衰えてきた	運動をしていない	持病がある	ストレスがある・精神的に疲れる	体型が変わってきた	睡眠がとれていない	食習慣が乱れている	健康づくりのための時間がない	健康診断を受けていない	健康のために何をしたらよいかわからない	健康について相談できる人がいない	その他
男性 10-20 歳代	63	27.0	49.2	11.1	47.6	23.8	27.0	36.5	20.6	15.9	12.7	3.2	12.7
30 歳代	80	32.5	53.8	18.8	52.5	33.8	15.0	38.8	22.5	13.8	11.3	3.8	7.5
40 歳代	126	61.9	50.8	30.2	45.2	34.1	17.5	23.8	23.8	6.3	4.0	1.6	4.8
50 歳代	135	58.5	44.4	36.3	37.0	23.7	11.1	11.1	21.5	5.9	8.9	5.2	11.9
60 歳代	187	59.9	28.3	52.9	19.3	11.8	15.0	9.6	6.4	8.6	4.8	4.8	7.5
70 歳以上	91	64.8	20.9	68.1	16.5	14.3	13.2	5.5	4.4	3.3	5.5	3.3	7.7
男性合計	**682**	**54.4**	**39.6**	**39.6**	**33.7**	**22.3**	**15.5**	**17.9**	**15.5**	**8.2**	**7.0**	**3.8**	**8.4**
女性 10-20 歳代	71	28.2	63.4	21.1	60.6	25.4	16.9	32.4	23.9	19.7	14.1	2.8	12.7
30 歳代	108	45.4	59.3	19.4	41.7	38.9	18.5	27.8	25.0	28.7	3.7	4.6	11.1
40 歳代	192	57.3	49.0	28.6	46.9	37.0	15.1	11.5	15.1	12.5	8.3	2.6	10.4
50 歳代	177	62.1	46.9	37.3	44.1	32.2	23.7	13.6	17.5	14.1	6.8	5.6	6.2
60 歳代	213	65.3	31.0	51.6	32.9	24.4	13.6	10.8	6.6	8.9	6.1	4.2	4.7
70 歳以上	106	66.0	26.4	51.9	34.9	30.2	17.0	6.6	4.7	7.5	3.8	2.8	2.8
女性合計	**867**	**57.4**	**43.8**	**37.1**	**41.9**	**31.4**	**17.3**	**14.9**	**14.2**	**14.0**	**6.8**	**3.9**	**7.5**
男女合計	**1,549**	**56.1**	**42.0**	**38.2**	**38.3**	**27.4**	**16.5**	**16.2**	**14.8**	**11.4**	**6.9**	**3.9**	**7.9**

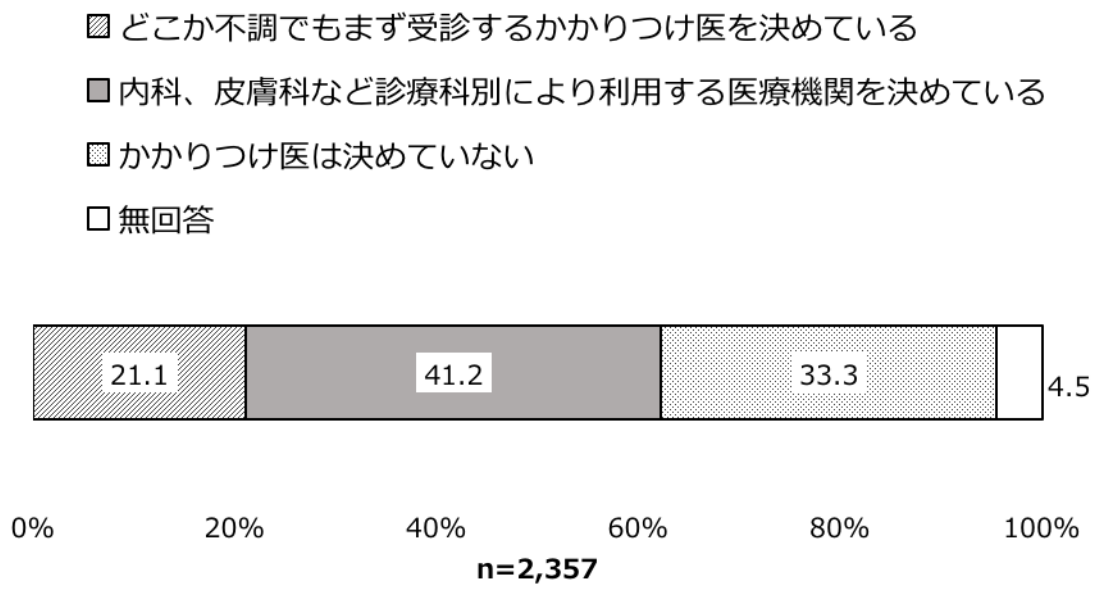
※　網掛け部分は各行につき最も割合が高い項目を表す

Ⅱ　調査結果

3　医療機関の利用について

問 3.①あなたは「かかりつけ医」を決めていますか。（●はひとつ）

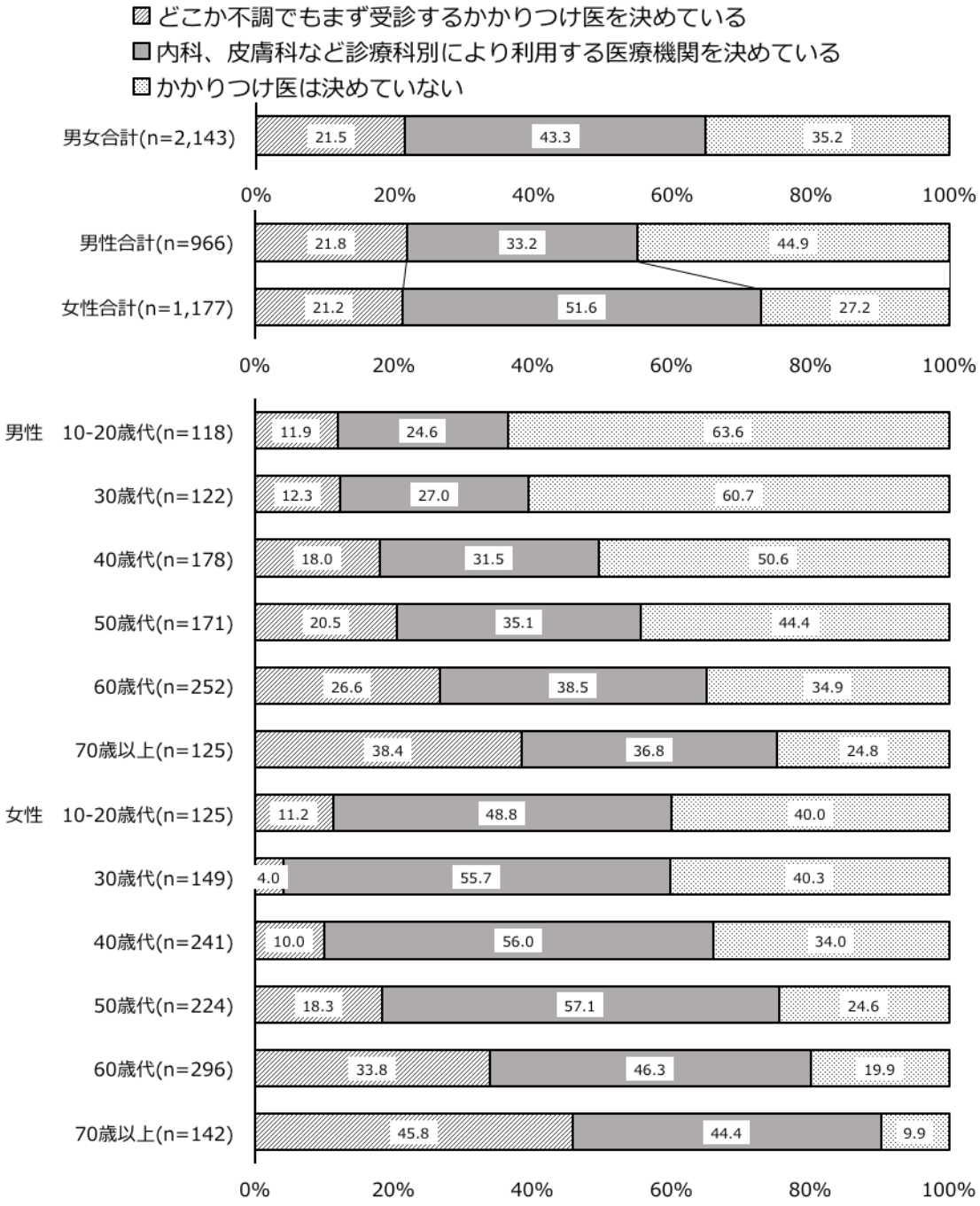
『内科、皮膚科など診療科別により利用する医療機関を決めている』割合が 41.2%と最も高く、次いで『かかりつけ医は決めていない』割合が 33.3%、『どこか不調でもまず受診するかかりつけ医を決めている』割合が 21.1%となっている。



※「かかりつけ医」とは・・・
日常的な診療や健康管理等を行ってくれる身近な医師のことで、普段の健康管理、病気の初期治療のほか、大病院での専門的な検査や治療が必要かどうかの判断、紹介などをしてくれます。

【性・年代別】

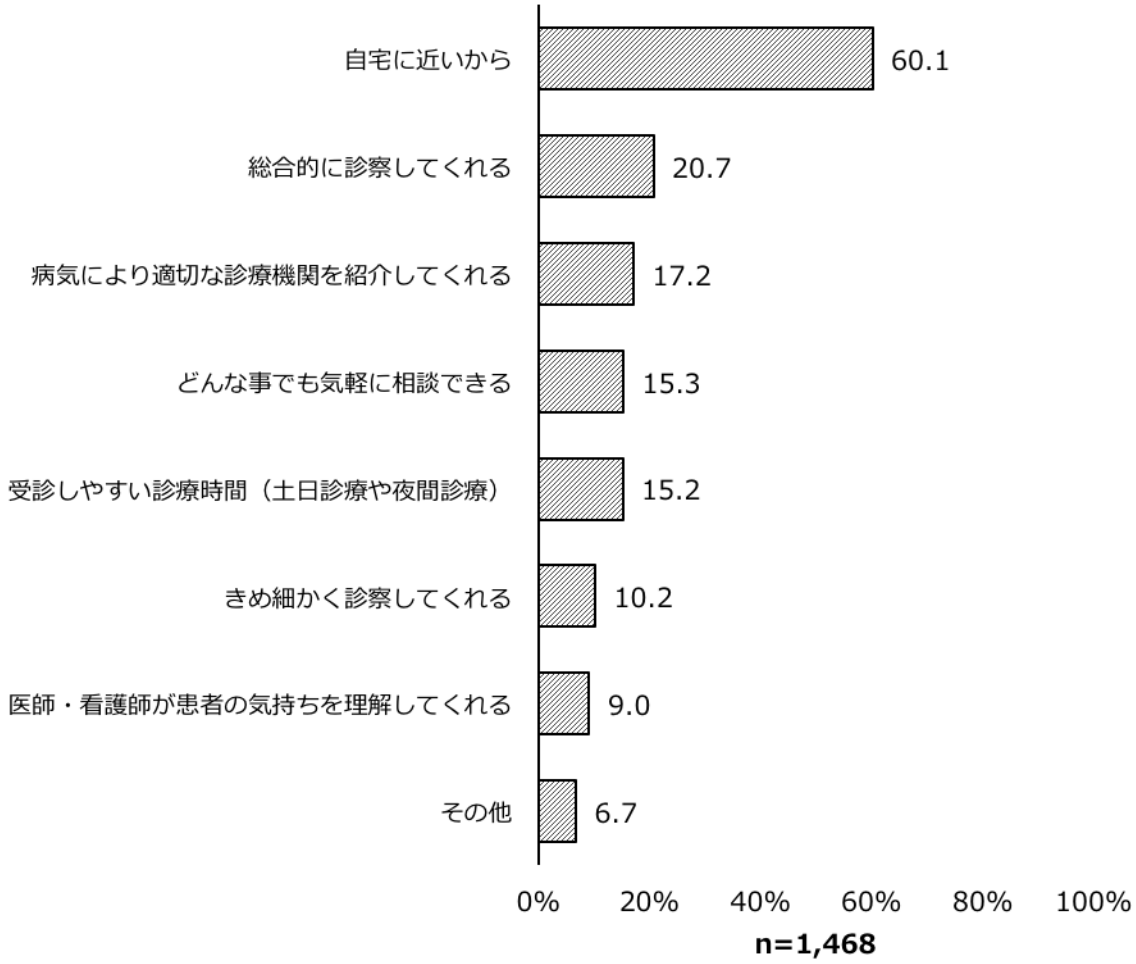
性別でみると、『内科、皮膚科など診療科別により利用する医療機関を決めている』割合は、男性より女性の方が 18.4 ポイント高い。性・年代別でみると、男性 70 歳以上、女性 60 歳以上は『どこか不調でもまず受診するかかりつけ医を決めている』割合が 30%以上となっている。また、男性 10-30 歳代は『かかりつけ医は決めていない』割合が 60%以上となっている。



問 3①で１または２と回答された方にお聞きします。

問 3.②あなたが「かかりつけ医」を決めた条件を教えてください。 （●は２つまで）

『自宅に近いから』の割合が 60.1%と最も高く、次いで『総合的に診察してくれる』割合が 20.7%、『病気により適切な診療機関を紹介してくれる』割合が 17.2%となっている。



【性・年代別】

性・年代別でみても、男女ともに全ての年代において『自宅に近いから』の割合が最も高い。また、男女ともに 70 歳以上は『総合的に診察してくれる』割合が 30%以上となっている。

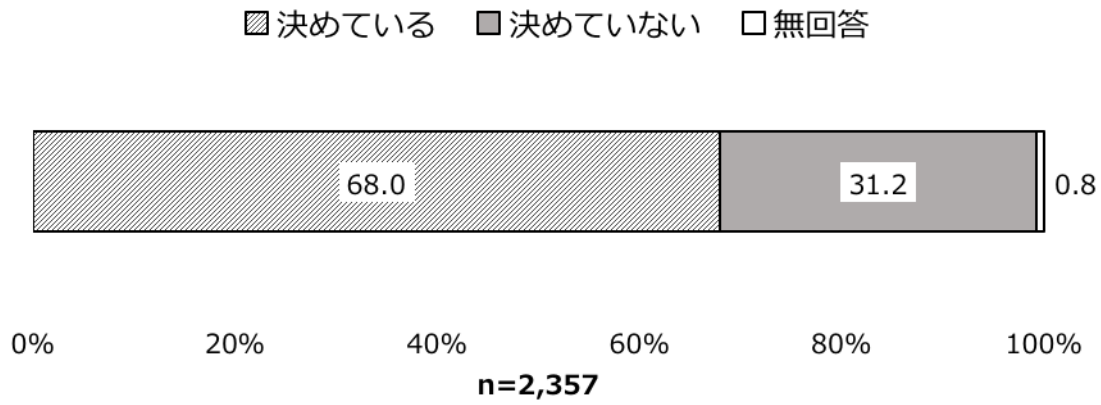
単位：%

区分	有効回答数	自宅に近いから	総合的に診察してくれる	病気により適切な診療機関を紹介してくれる	どんな事でも気軽に相談できる	受診しやすい診療時間（土日診療や夜間診療）	きめ細かく診察してくれる	医師・看護師が患者の気持ちを理解してくれる	その他
男性10-20歳代	43	69.8	20.9	4.7	9.3	11.6	14.0	7.0	11.6
30 歳代	48	60.4	25.0	4.2	16.7	18.8	16.7	2.1	6.3
40 歳代	88	65.9	18.2	12.5	6.8	28.4	13.6	8.0	5.7
50 歳代	95	55.8	22.1	16.8	9.5	22.1	12.6	6.3	6.3
60 歳代	164	57.9	29.3	17.7	12.2	9.1	10.4	6.1	7.9
70 歳以上	94	56.4	30.9	26.6	19.1	5.3	7.4	7.4	6.4
男性合計	**532**	**59.8**	**25.4**	**16.0**	**12.2**	**15.0**	**11.7**	**6.4**	**7.1**
女性10-20歳代	75	76.0	9.3	4.0	8.0	20.0	5.3	18.7	9.3
30 歳代	89	62.9	7.9	3.4	18.0	36.0	10.1	9.0	4.5
40 歳代	159	67.9	10.1	12.6	10.1	20.8	12.6	8.8	8.8
50 歳代	169	61.5	14.8	17.2	14.2	12.4	10.7	9.5	10.1
60 歳代	237	56.5	20.3	26.6	22.4	9.7	8.4	11.4	4.2
70 歳以上	128	50.0	32.8	28.1	21.9	3.1	9.4	14.1	3.9
女性合計	**857**	**61.0**	**16.9**	**18.0**	**16.7**	**14.9**	**9.7**	**11.3**	**6.7**
男女合計	**1,389**	**60.5**	**20.2**	**17.2**	**15.0**	**15.0**	**10.4**	**9.4**	**6.8**

※　網掛け部分は各行につき最も割合が高い項目を表す

問 4.あなたは「かかりつけ歯科医」を決めていますか。（●はひとつ）

『決めている』割合が 68.0%、『決めていない』割合が 31.2%となっている。

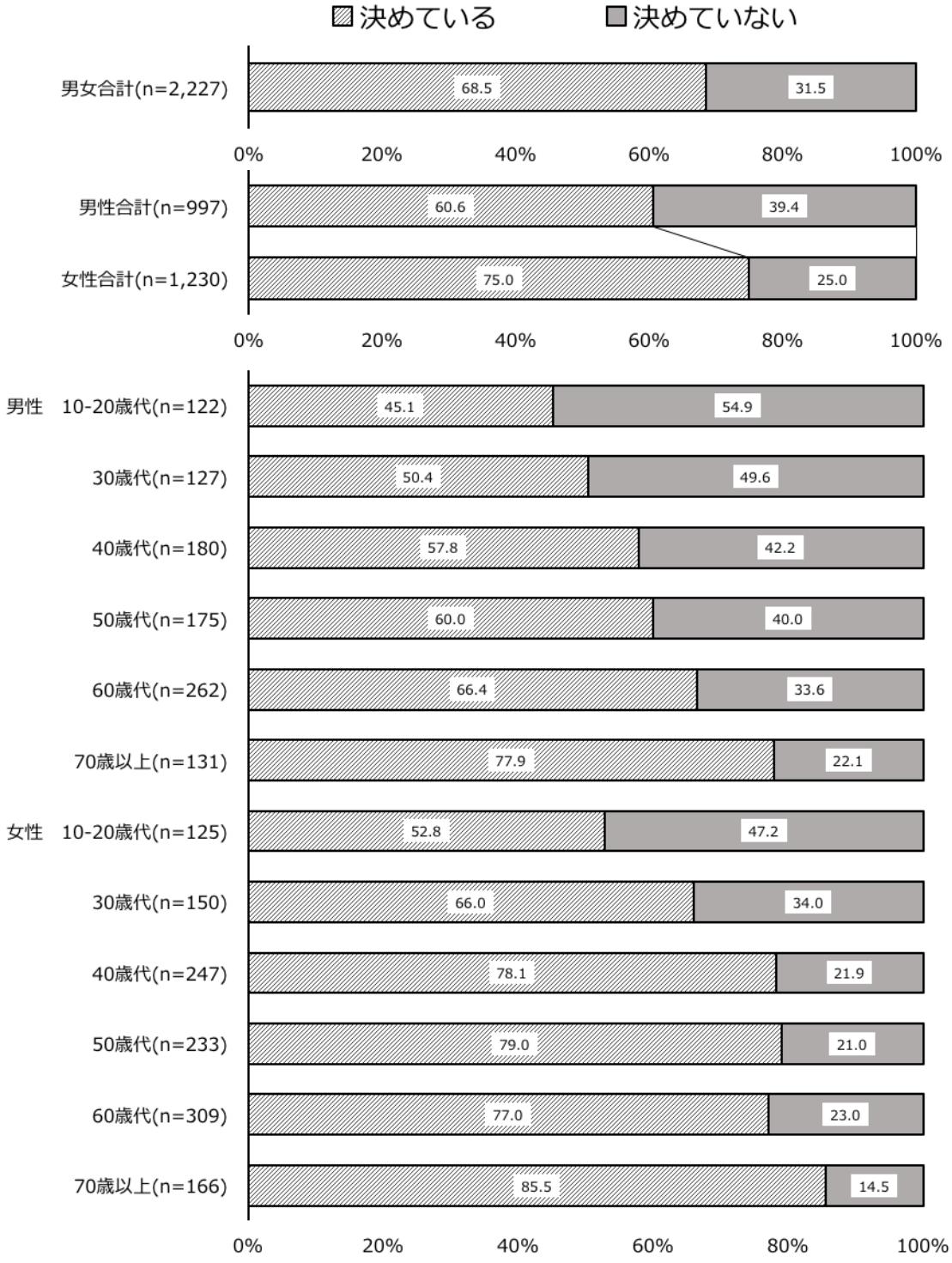


※「かかりつけ歯科医」とは・・・

身近な歯科医としてむし歯や歯周病を定期的に検査し早期発見・早期治療を行うだけでなく、患者さんの症状や治療の経過、持病や体質、生活習慣などを把握し、より的確な治療に結びつけてくれます。

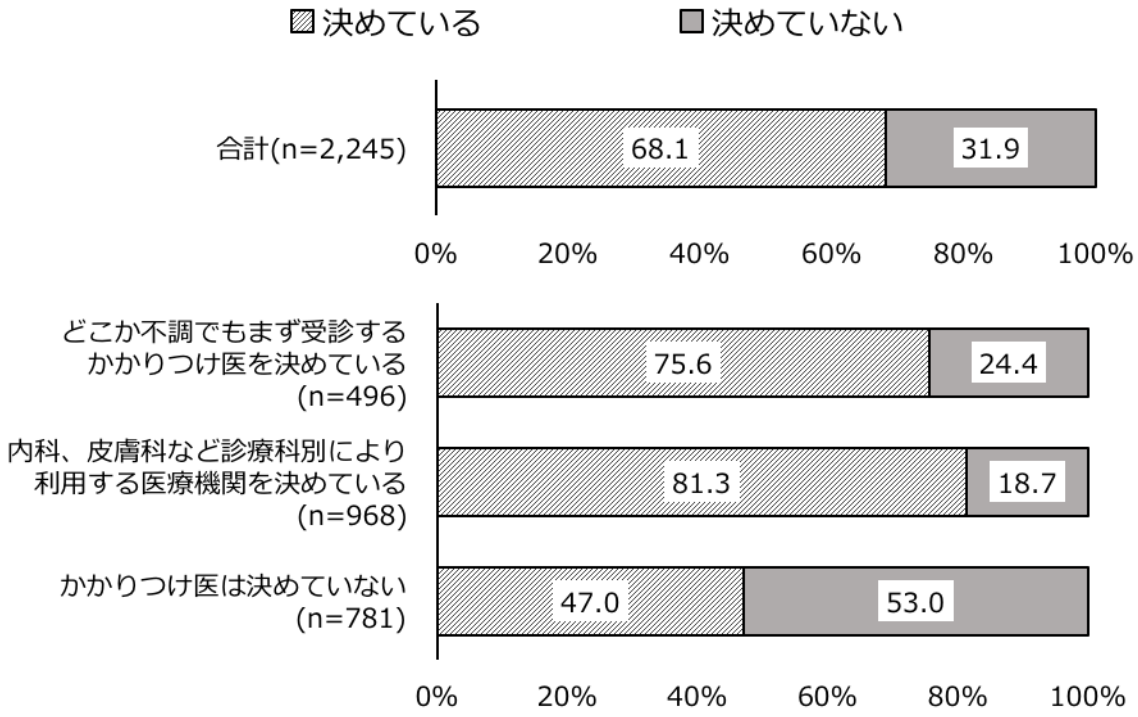
【性・年代別】

性別でみると、『決めている』割合は、男性より女性の方が 14.4 ポイント高い。性・年代別でみると、男性 10-20 歳代は『決めていない』割合が 54.9%となっている。



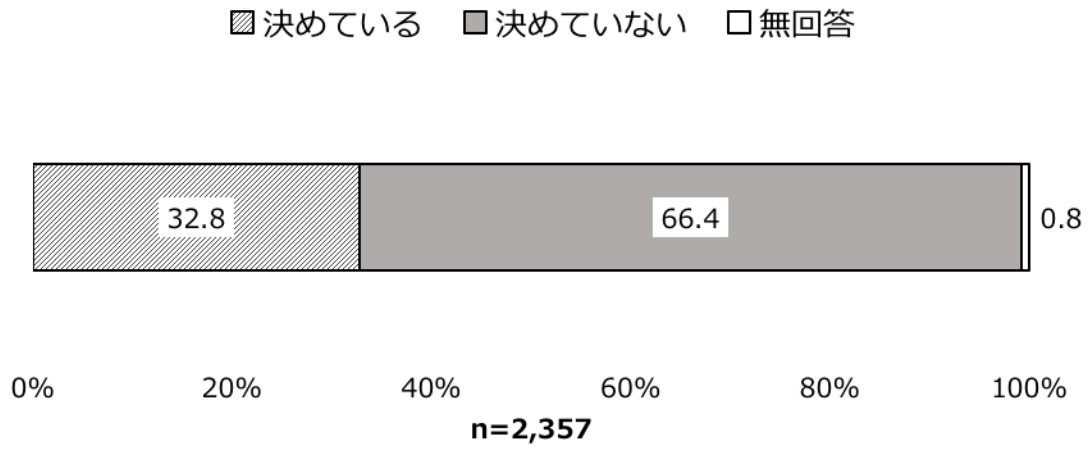
【かかりつけ医の有無（問 3①）別にみるかかりつけ歯科医の有無】

『どこか不調でもまず受診するかかりつけ医を決めている』と『内科、皮膚科など診療科別により利用する医療機関を決めている』における『かかりつけ歯科医を決めている』割合が 75%以上となっている。一方、『かかりつけ医は決めていない』における同割合は 47.0%となっている。



問 5.あなたは「かかりつけ薬局」を決めていますか。（●はひとつ）

『決めていない』割合が 66.4%、『決めている』割合が 32.8%となっている。

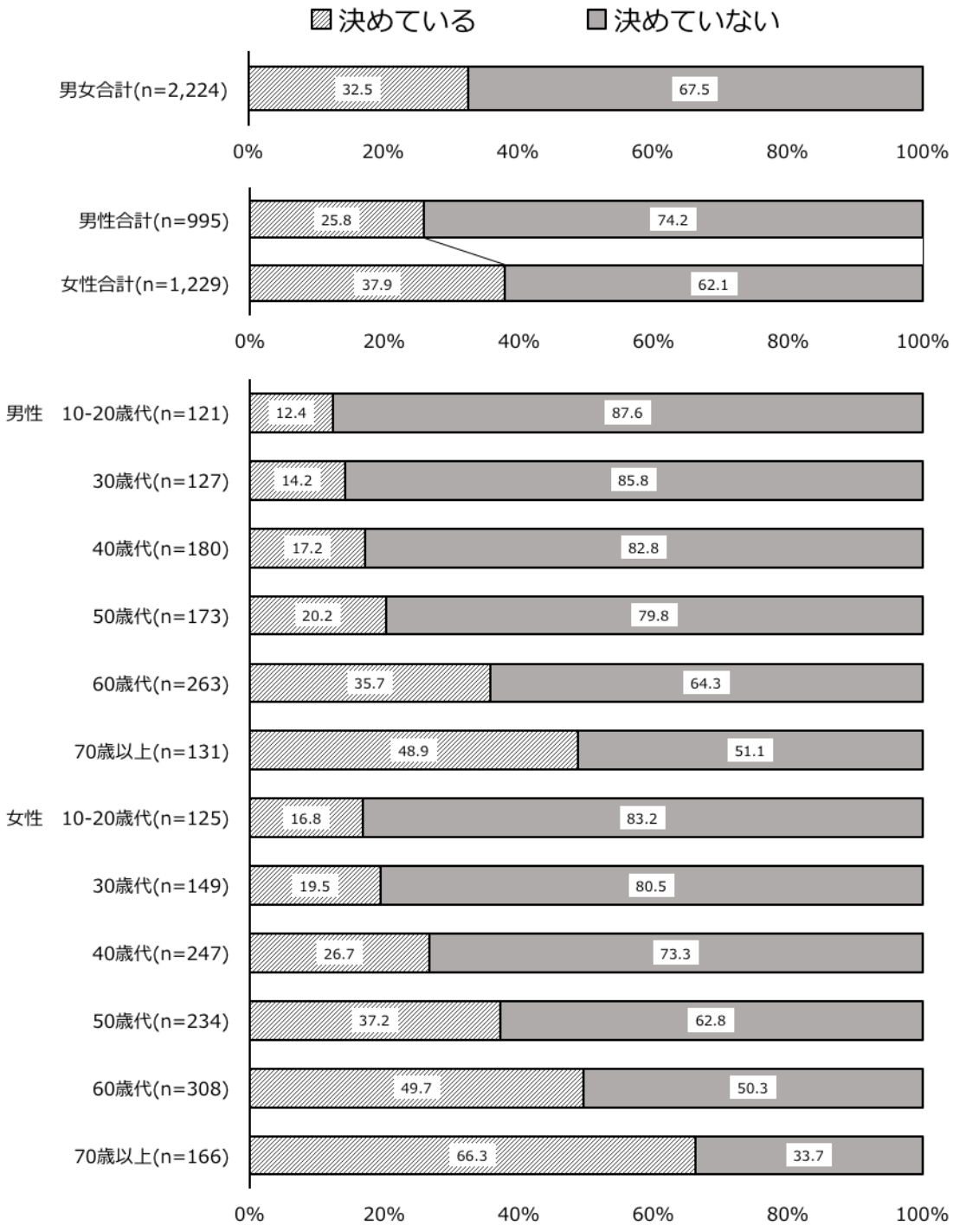


※「かかりつけ薬局」とは・・・

身近にある薬局のことで、処方箋や一般薬の購入だけでなく、これまで使っていた薬や今使っている薬の履歴をまとめて管理し、よき相談相手になってくれて、薬の正しい使用や健康をサポートしてくれます。

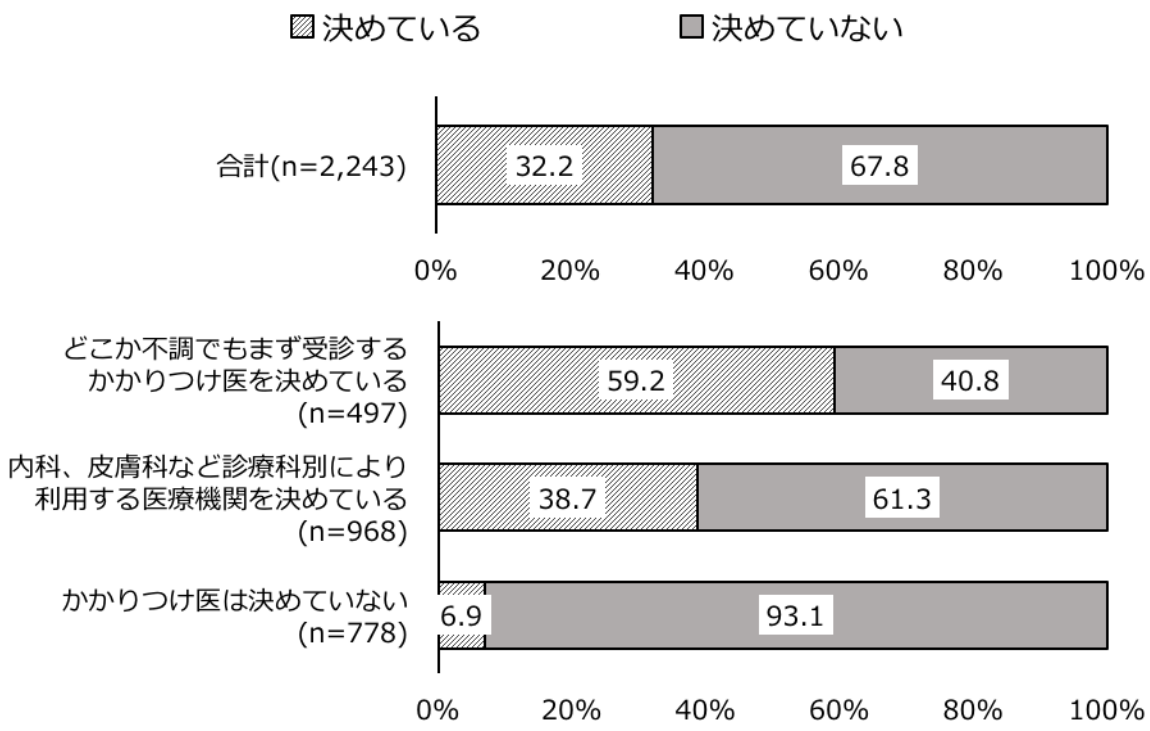
【性・年代別】

性別でみると、『決めている』割合は、男性より女性の方が 12.1 ポイント高い。性・年代別でみると、女性 70 歳以上は『決めている』割合が 66.3%となっている。また、男性 10-40 歳代、女性 10-30 歳代は『決めていない』割合が 80%以上となっている。



【かかりつけ医の有無（問 3①）別にみるかかりつけ薬局の有無】

『どこか不調でもまず受診するかかりつけ医を決めている』における『かかりつけ薬局を決めている』割合が 59.2%となっている。一方、『かかりつけ医は決めていない』における同割合は 6.9%となっている。

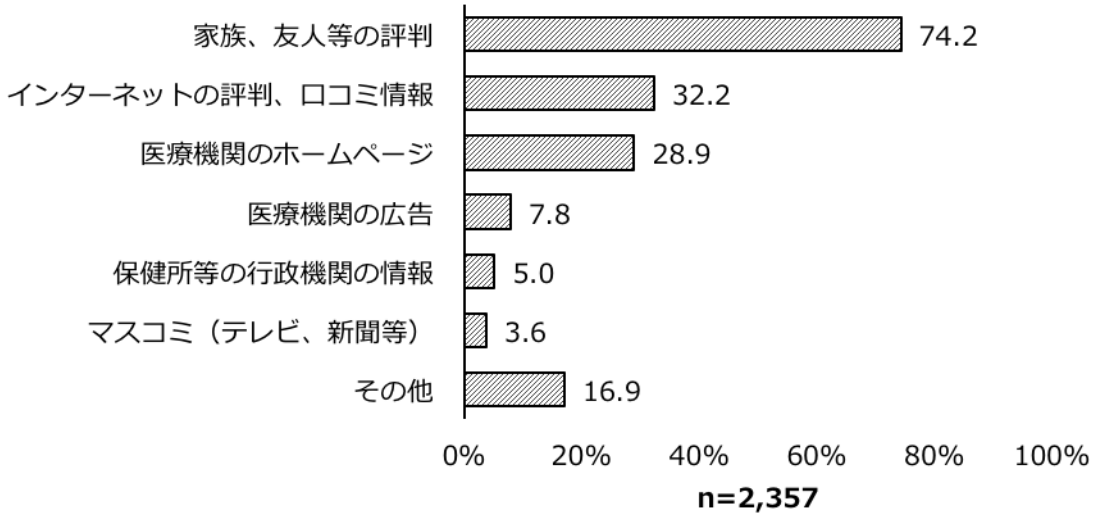


問 6.あなたは医療機関を選択する際に、何を参考にしていますか。
（●は 3 つまで）

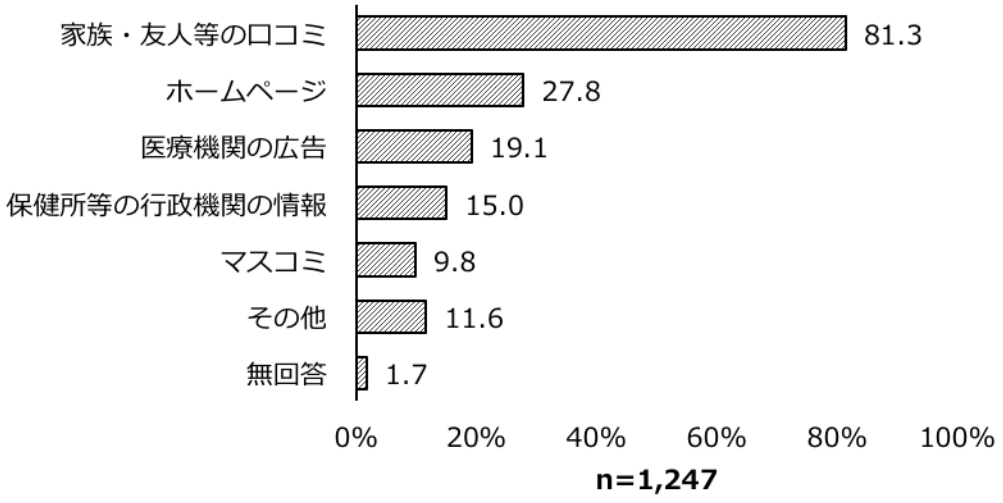
平成 28 年度調査

『家族、友人等の評判』を参考にしている人の割合が 74.2%と最も高く、次いで『インターネットの評判、口コミ情報』の割合が 32.2%、『医療機関のホームページ』の割合が 28.9%となっている。

設問が違い参考ではあるが、平成 23 年度調査と比較すると、『医療機関の広告』を参考にしている人の割合が 11.3 ポイント低い。



平成 23 年度調査



【性・年代別】

性・年代別でみると、男女ともに全ての年代において『家族、友人等の評判』を医療機関選択の参考にしている人の割合が最も高く、65%以上となっている。

また、女性 10-30 歳代の『インターネットの評判、口コミ情報』の割合、女性 30 歳代の『医療機関のホームページ』の割合はともに 50%以上となっている。

単位：%

区分	有効回答数	家族、友人等の評判	インターネットの評判、口コミ情報	医療機関のホームページ	医療機関の広告	保健所等の行政機関の情報	マスコミ（テレビ、新聞等）	その他
男性 10-20 歳代	123	79.7	33.3	28.5	3.3	3.3	0.0	13.8
30 歳代	127	66.1	48.0	35.4	2.4	0.8	2.4	15.0
40 歳代	180	68.9	35.6	30.0	5.0	3.3	1.1	18.9
50 歳代	176	75.6	32.4	27.3	8.0	9.1	3.4	13.1
60 歳代	265	66.4	25.3	24.2	8.3	4.9	7.5	24.5
70 歳以上	132	70.5	16.7	17.4	11.4	11.4	3.8	25.0
男性合計	**1,003**	**70.6**	**31.1**	**26.8**	**6.7**	**5.5**	**3.6**	**19.0**
女性 10-20 歳代	127	75.6	52.0	36.2	1.6	0.0	0.8	7.9
30 歳代	150	68.7	60.0	52.7	4.7	2.7	1.3	13.3
40 歳代	247	75.7	42.5	44.5	6.9	2.4	2.0	10.1
50 歳代	235	79.1	35.3	35.3	12.3	4.7	6.0	13.2
60 歳代	312	79.8	20.2	17.6	12.5	7.7	6.4	20.2
70 歳以上	167	78.4	7.8	12.0	9.6	8.4	2.4	19.8
女性合計	**1,238**	**76.9**	**33.9**	**31.7**	**8.9**	**4.8**	**3.7**	**14.7**
男女合計	**2,241**	**74.1**	**32.7**	**29.5**	**7.9**	**5.1**	**3.7**	**16.6**

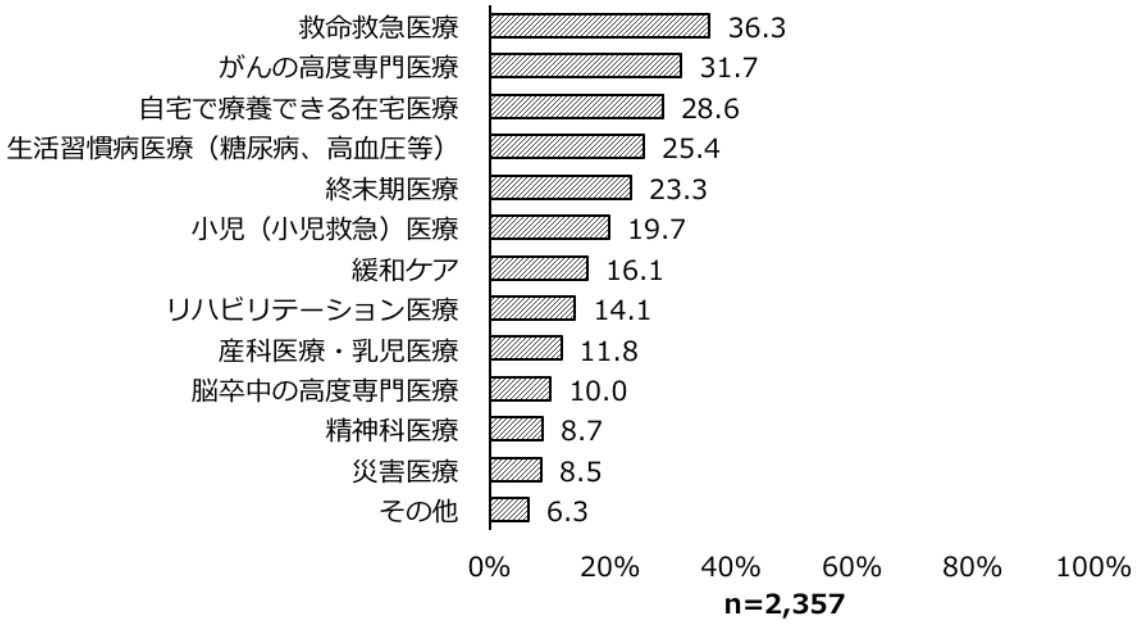
※　網掛け部分は各行につき最も割合が高い項目を表す

問 7.今後、充実を望む医療は何ですか。（●は 3 つまで）

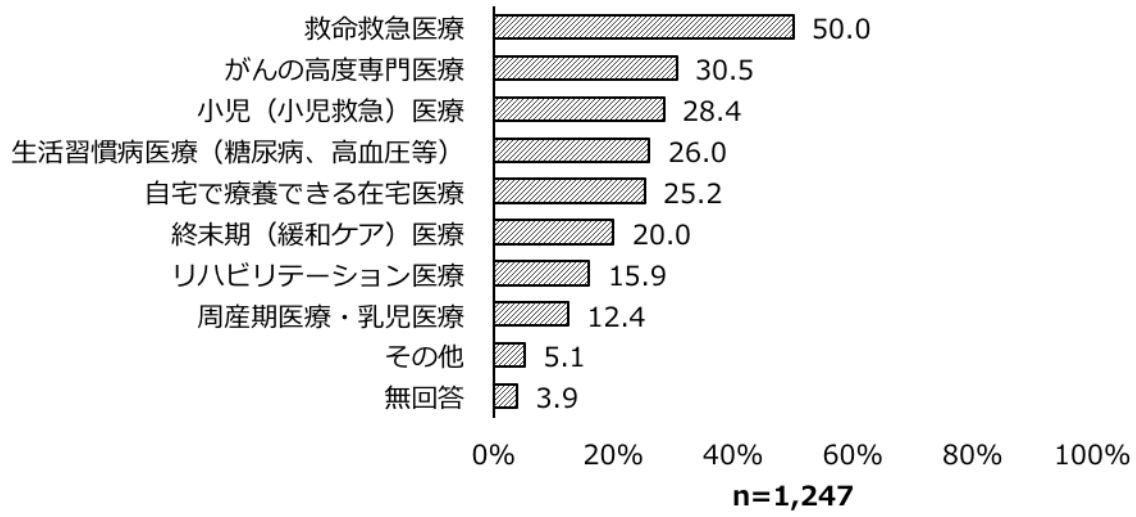
平成 28 年度調査

『救命救急医療』を望む人の割合が 36.3%と最も高く、次いで『がんの高度専門医療』を望む人の割合が 31.7%、『自宅で療養できる在宅医療』の割合が 28.6%となっている。

設問が違い参考ではあるが、平成 23 年度調査と比較すると、『救命救急医療』を望む人の割合が 13.7 ポイント低い。



平成 23 年度調査



【性・年代別】

性・年代別でみると、男性 10-20 歳代と 50 歳代、女性 40-50 歳代は『救命救急医療』、女性 10-20 歳代は『産科医療・乳児医療』、男女ともに 30 歳代は『小児(小児救急)医療』、男性 30-40 歳代と 60 歳代は『がんの高度専門医療』、男性 70 歳以上、女性 60 歳以上は『自宅で療養できる在宅医療』の割合が最も高い。

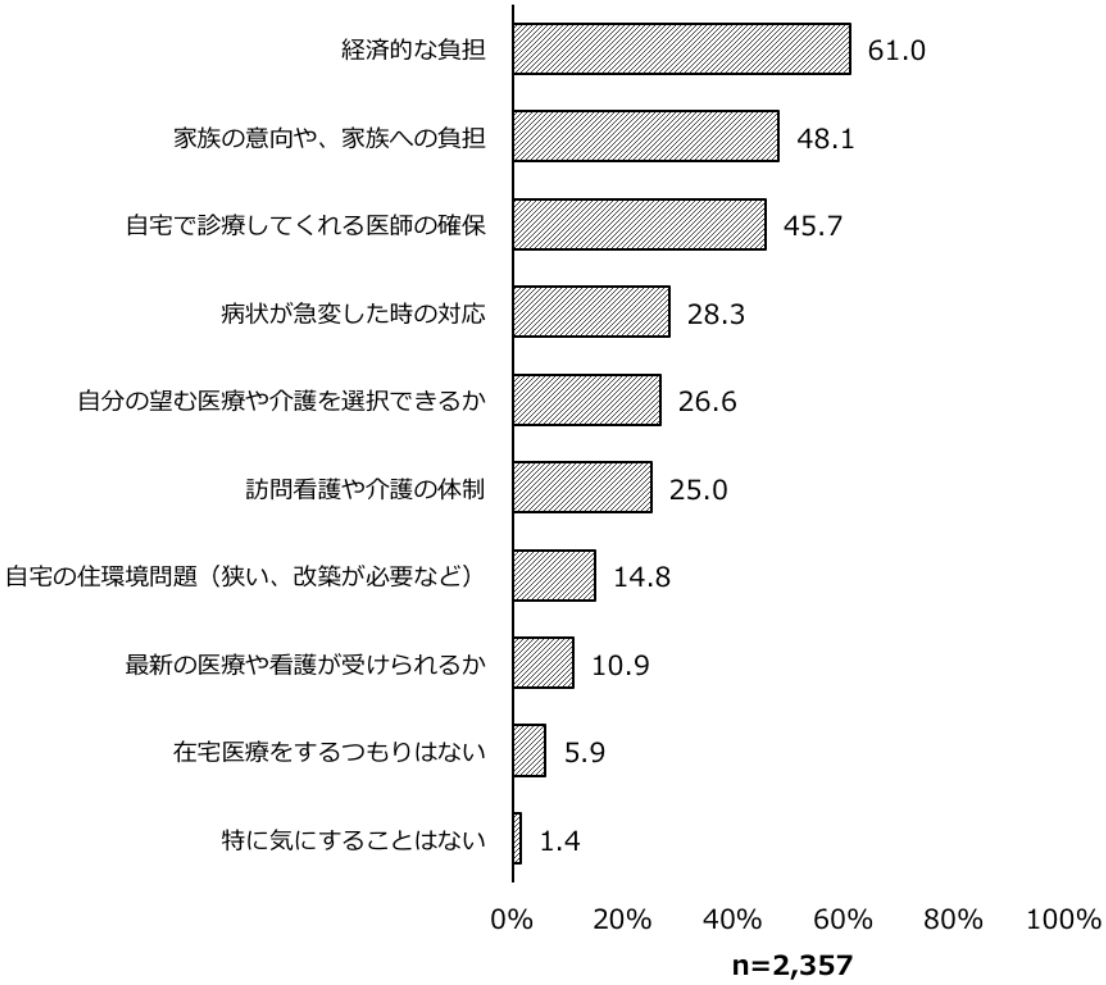
単位：%

区分	有効回答数	救命救急医療	がんの高度専門医療	自宅で療養できる在宅医療	生活習慣病医療（糖尿病、高血圧等）	終末期医療	小児（小児救急）医療	緩和ケア	リハビリテーション医療	産科医療・乳児医療	脳卒中の高度専門医療	精神科医療	災害医療	その他
男性10-20歳代	123	38.2	26.8	18.7	26.8	6.5	19.5	7.3	13.0	13.0	8.9	18.7	17.9	8.9
30 歳代	127	31.5	38.6	18.9	26.8	12.6	38.6	8.7	4.7	11.8	10.2	14.2	14.2	7.9
40 歳代	180	35.6	40.6	27.8	25.6	16.7	28.3	7.8	5.6	12.8	13.9	8.9	9.4	7.8
50 歳代	176	44.3	34.7	24.4	31.3	25.0	14.2	11.4	11.9	7.4	16.5	10.2	6.3	6.3
60 歳代	265	36.2	37.4	27.5	35.8	22.6	7.2	14.0	15.1	4.2	14.0	6.4	7.5	4.9
70 歳以上	132	36.4	31.8	38.6	33.3	32.6	3.8	9.8	15.2	2.3	18.2	1.5	4.5	5.3
男性合計	**1,003**	**37.2**	**35.6**	**26.3**	**30.6**	**20.0**	**17.2**	**10.4**	**11.3**	**8.1**	**13.9**	**9.4**	**9.4**	**6.6**
女性10-20歳代	127	27.6	29.1	15.7	15.0	5.5	33.1	6.3	7.1	37.0	6.3	13.4	16.5	11.8
30 歳代	150	34.0	34.0	16.7	13.3	6.7	56.0	4.7	1.3	39.3	3.3	9.3	11.3	6.7
40 歳代	247	38.1	35.2	25.5	17.8	22.7	29.6	18.2	14.2	13.4	6.9	11.3	5.3	7.7
50 歳代	235	40.0	25.1	30.2	21.3	33.2	12.3	34.5	18.3	7.7	8.9	7.7	10.2	5.1
60 歳代	312	35.3	27.6	38.5	25.3	33.3	12.8	23.4	22.8	8.0	7.1	6.4	4.5	4.2
70 歳以上	167	33.5	18.0	44.3	28.1	41.3	3.6	25.1	24.0	1.8	9.0	2.4	5.4	3.0
女性合計	**1,238**	**35.5**	**28.3**	**30.1**	**20.9**	**26.2**	**22.1**	**20.7**	**16.2**	**14.9**	**7.1**	**8.2**	**7.9**	**6.0**
男女合計	**2,241**	**36.3**	**31.5**	**28.4**	**25.3**	**23.4**	**19.9**	**16.1**	**14.0**	**11.9**	**10.1**	**8.7**	**8.6**	**6.2**

※　網掛け部分は各行につき最も割合が高い項目を表す

問 8.もし、あなたや家族が自宅で療養することになった場合、在宅で医療を受けることについてどのようなことが気になりますか。（●は 3 つまで）

『経済的な負担』が気になる人の割合が 61.0%と最も高く、次いで『家族の意向や、家族への負担』が気になる人の割合が 48.1%、『自宅で診療してくれる医師の確保』が気になる人の割合が 45.7%となっている。



【性・年代別】

性・年代別でみると、男性 10-60 歳代、女性 10-50 歳代は『経済的な負担』、男性 70 歳以上、女性 60 歳以上は『自宅で診療してくれる医師の確保』の割合が最も高い。

単位：%

区分	有効回答数	経済的な負担	家族の意向や、家族への負担	自宅で診療してくれる医師の確保	病状が急変した時の対応	自分の望む医療や介護を選択できるか	訪問看護や介護の体制	自宅の住環境問題（狭い、改築が必要など）	最新の医療や看護が受けられるか	在宅医療をするつもりはない	特に気にすることはない
男性 10-20 歳代	123	68.3	52.8	26.0	26.8	22.0	13.0	13.8	6.5	7.3	4.9
30 歳代	127	76.4	50.4	27.6	26.8	27.6	22.8	12.6	8.7	3.9	0.8
40 歳代	180	76.1	49.4	43.3	26.7	20.6	22.2	12.2	13.3	3.9	2.2
50 歳代	176	64.8	43.2	47.7	22.2	22.7	29.0	11.4	15.3	5.1	1.7
60 歳代	265	53.6	43.8	45.7	24.9	29.1	26.4	13.6	14.7	6.8	1.1
70 歳以上	132	41.7	44.7	68.9	24.2	26.5	27.3	12.9	12.9	5.3	3.0
男性合計	**1,003**	**62.7**	**46.8**	**44.0**	**25.1**	**25.0**	**24.1**	**12.8**	**12.6**	**5.5**	**2.1**
女性 10-20 歳代	127	72.4	54.3	26.0	35.4	23.6	16.5	19.7	4.7	1.6	0.8
30 歳代	150	78.0	49.3	32.7	35.3	26.7	21.3	12.0	15.3	3.3	0.0
40 歳代	247	72.9	52.2	45.3	27.1	23.9	22.7	19.8	9.7	4.0	0.0
50 歳代	235	59.1	48.9	51.5	26.8	30.6	28.1	15.7	7.7	8.1	0.0
60 歳代	312	45.5	48.1	59.0	29.8	31.7	31.1	16.7	8.0	7.4	0.6
70 歳以上	167	47.3	43.1	49.1	33.5	29.9	29.3	12.6	10.8	12.0	2.4
女性合計	**1,238**	**60.5**	**49.2**	**46.9**	**30.5**	**28.3**	**25.9**	**16.3**	**9.2**	**6.4**	**0.6**
男女合計	**2,241**	**61.5**	**48.1**	**45.6**	**28.1**	**26.8**	**25.1**	**14.7**	**10.7**	**6.0**	**1.2**

※　網掛け部分は各行につき最も割合が高い項目を表す

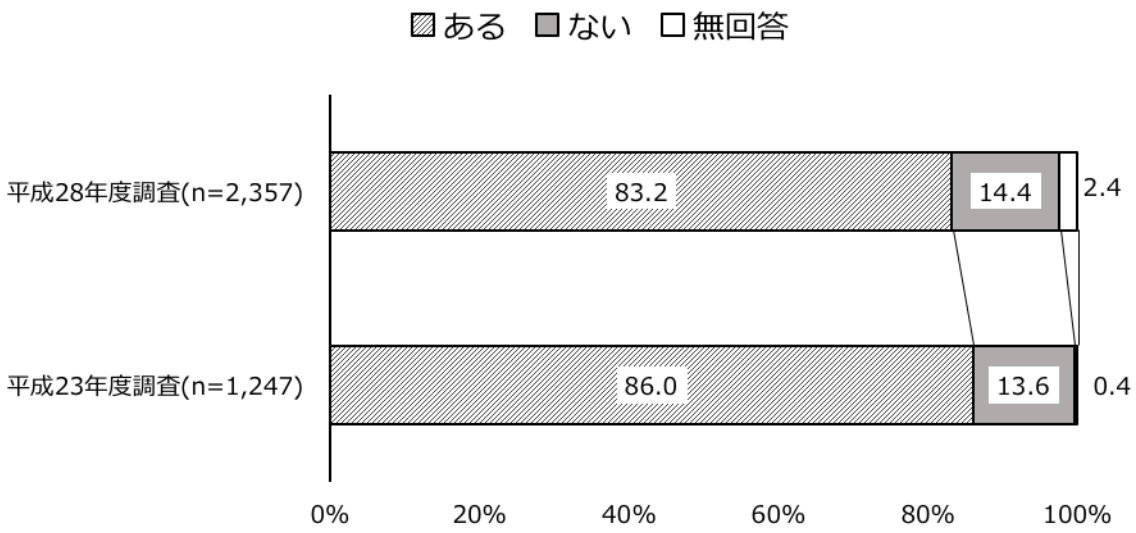
Ⅱ　調査結果

４　健診について

問 9.①あなたは、この 3 年間に健康診断を受けたことがありますか。
（がん検診を除く）（●はひとつ）

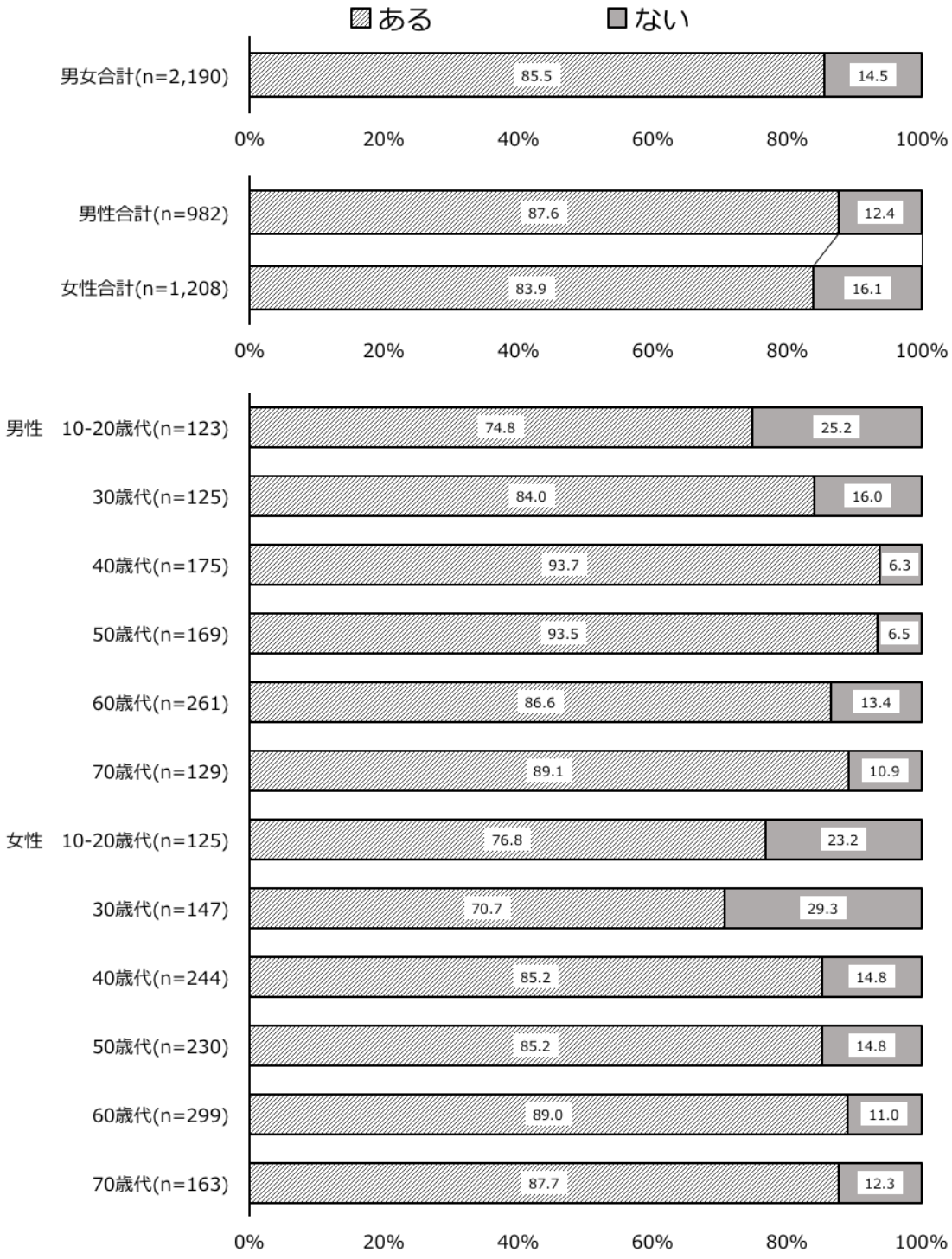
『ある』割合が 83.2%、『ない』割合が 14.4%となっている。

平成 23 年度調査と比較すると、『ある』割合が 2.8 ポイント低い。



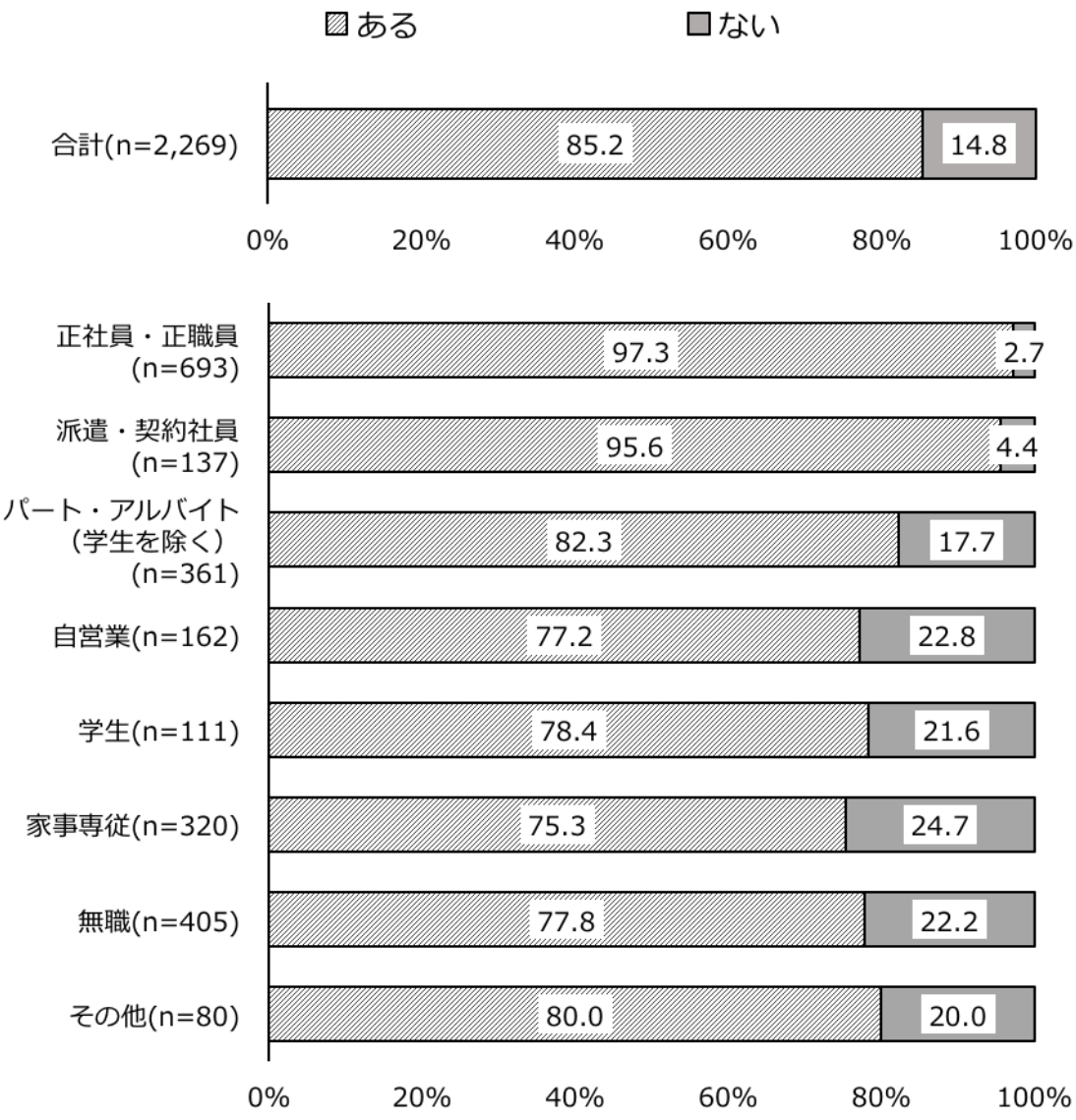
【性・年代別】

性・年代別でみると、男性 40-50 歳代は『ある』割合が 90%以上となっている。また、男性 10-20 歳代、女性 10-30 歳代は『ない』割合が 20%以上となっている。



【職業別】

職業別でみると、正社員・正職員、派遣・契約社員は『ある』割合が 95%以上となっている。また、自営業、学生、家事専従、無職、その他は『ない』割合が 20%以上となっている。

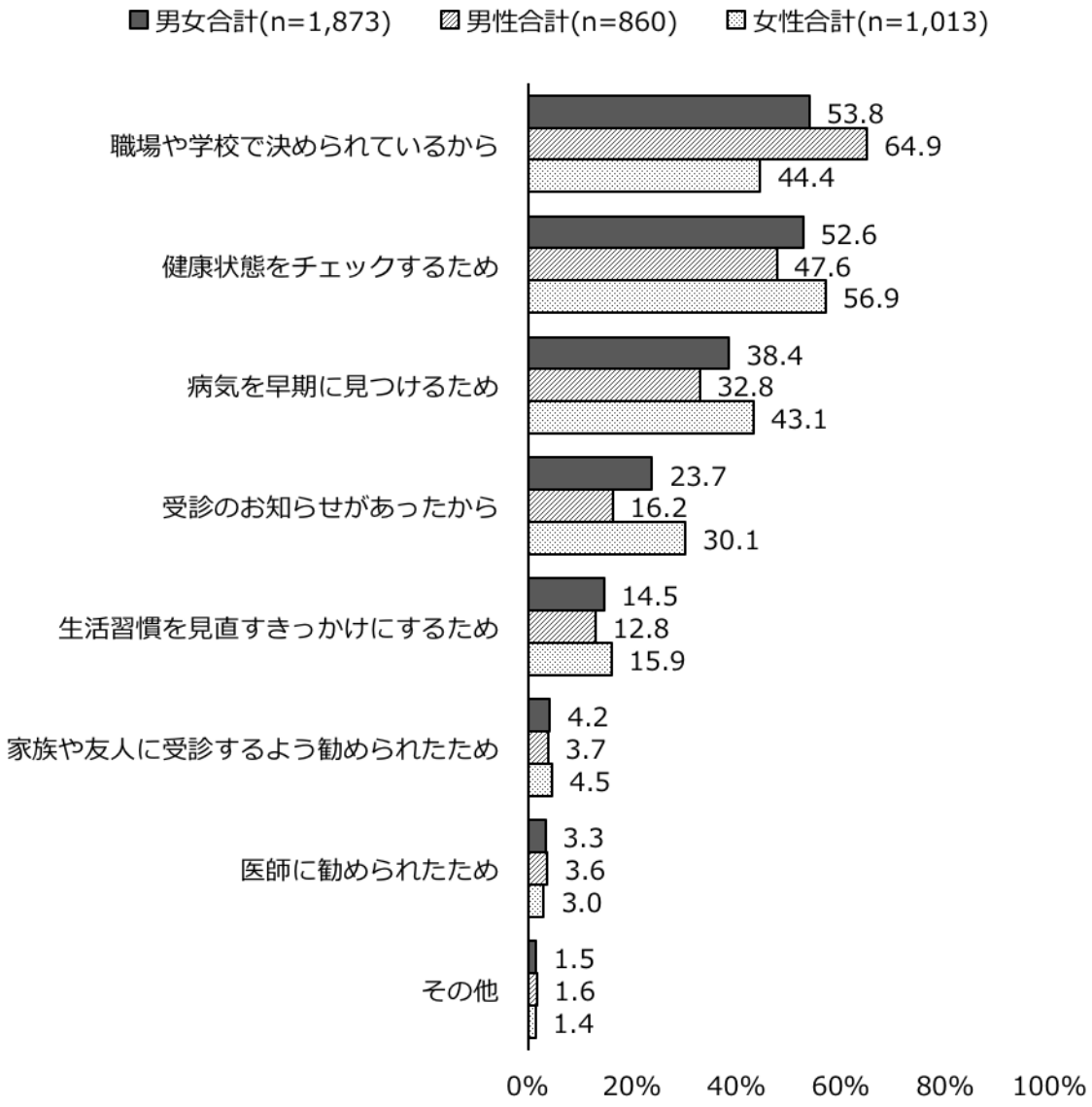


問 9①で 1 と回答された方にお聞きします

問 9.②あなたが健康診断を受けたのはどうしてですか。 （あてはまるものすべてに●）

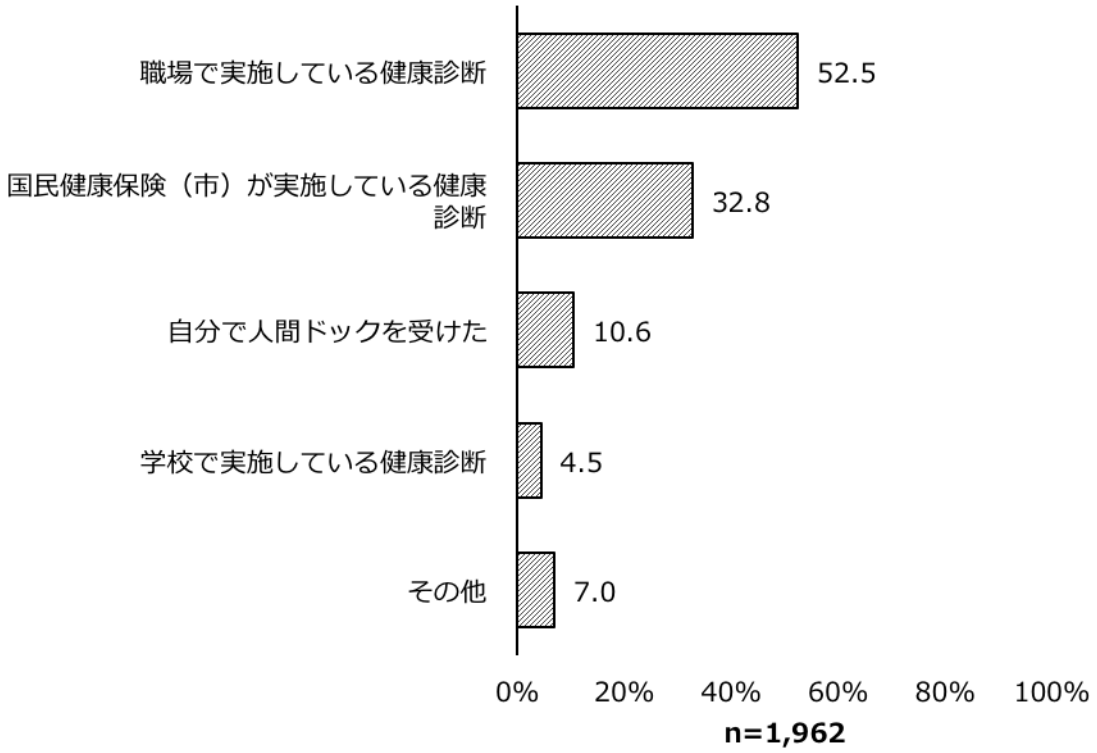
『職場や学校で決められているから』の割合が 53.8%と最も高く、次いで『健康状態をチェックするため』の割合が 52.6%となっている。

性別でみると、男性は『職場や学校で決められているから』の割合が 64.9%と最も高く、女性は『健康状態をチェックするため』の割合が 56.9%と最も高い。



問 9.③受けた健康診断は、次のどれですか。
（あてはまるものすべてに●）

『職場で実施している健康診断』の割合が 52.5%と最も高く、次いで『国民健康保険（市）が実施している健康診断』の割合が 32.8%となっている。



【性・年代別】

性・年代別にみると、男性 30-60 歳代、女性 10-50 歳代は『職場が実施している健康診断』の割合が最も高く、男性 70 歳以上、女性 60 歳以上は『国民健康保険（市）が実施している健康診断』の割合が最も高い。なお、男性 10-20 歳代は『職場が実施している健康診断』と『学校で実施している健康診断』の割合が同率で最も高い。

単位：%

区分	有効回答数	職場で実施している健康診断	国民健康保険（市）が実施している健康診断	自分で人間ドックを受けた	学校で実施している健康診断	その他
男性 10-20 歳代	92	51.1	4.3	0.0	51.1	1.1
30 歳代	105	82.9	2.9	9.5	1.9	3.8
40 歳代	164	81.1	12.2	9.1	1.2	1.8
50 歳代	158	79.1	10.1	14.6	0.0	2.5
60 歳代	226	48.7	35.8	15.0	0.0	8.0
70 歳以上	115	13.9	76.5	11.3	0.0	3.5
男性合計	**860**	**60.2**	**24.7**	**11.0**	**5.9**	**4.0**
女性 10-20 歳代	96	52.1	6.3	2.1	37.5	3.1
30 歳代	104	80.8	15.4	6.7	0.0	5.8
40 歳代	208	66.8	21.6	12.0	0.0	9.6
50 歳代	196	59.2	27.6	13.3	0.0	11.2
60 歳代	266	30.1	57.5	11.7	0.0	12.8
70 歳以上	143	5.6	82.5	5.6	0.7	8.4
女性合計	**1,013**	**47.1**	**38.7**	**9.8**	**3.7**	**9.6**
男女合計	**1,873**	**53.1**	**32.2**	**10.4**	**4.7**	**7.0**

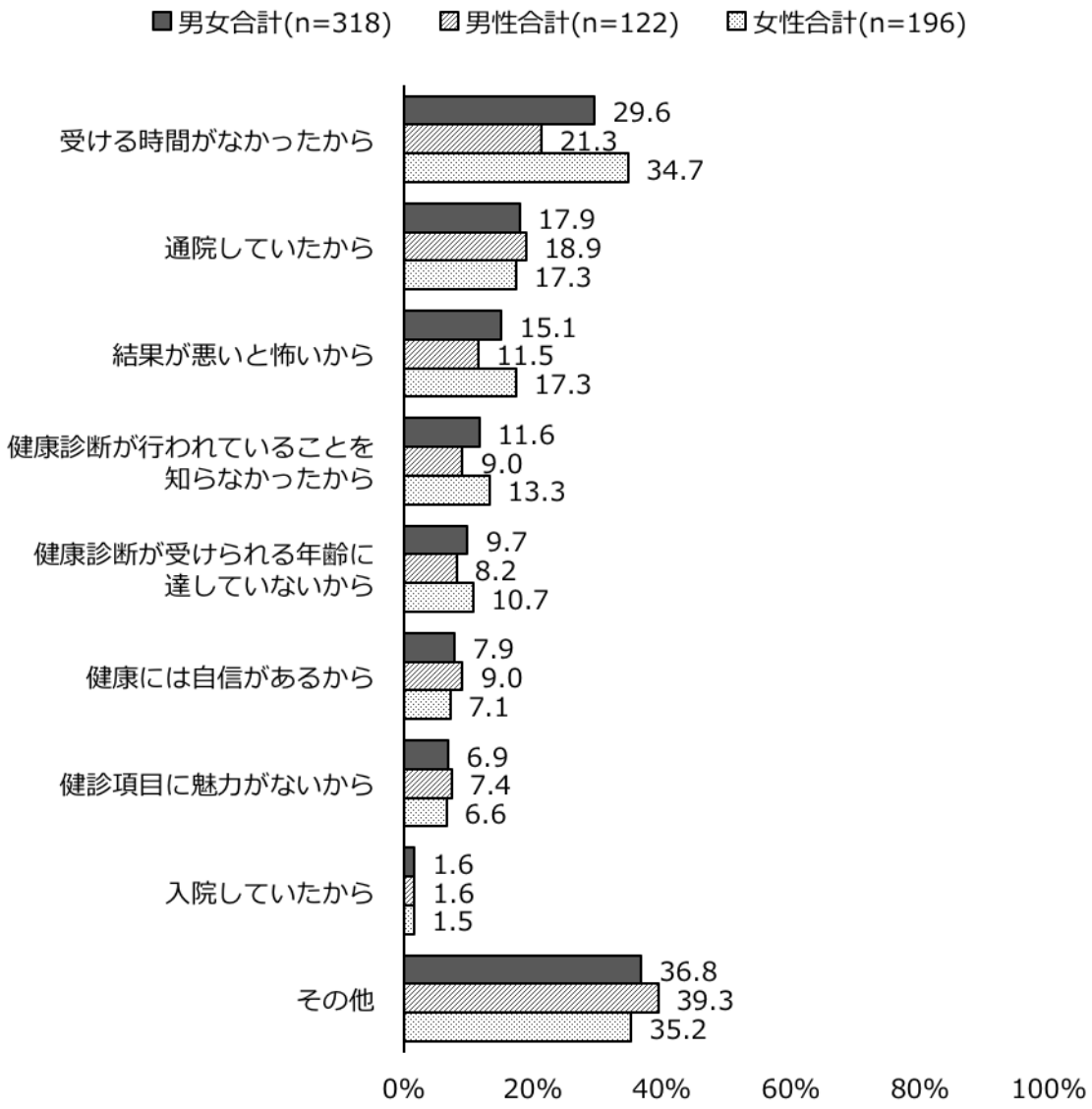
※　網掛け部分は各行につき最も割合が高い項目を表す

問 9①で 2 と回答された方にお聞きします

問 9.④健康診断を受けていないのはどうしてですか。 （あてはまるものすべてに●）

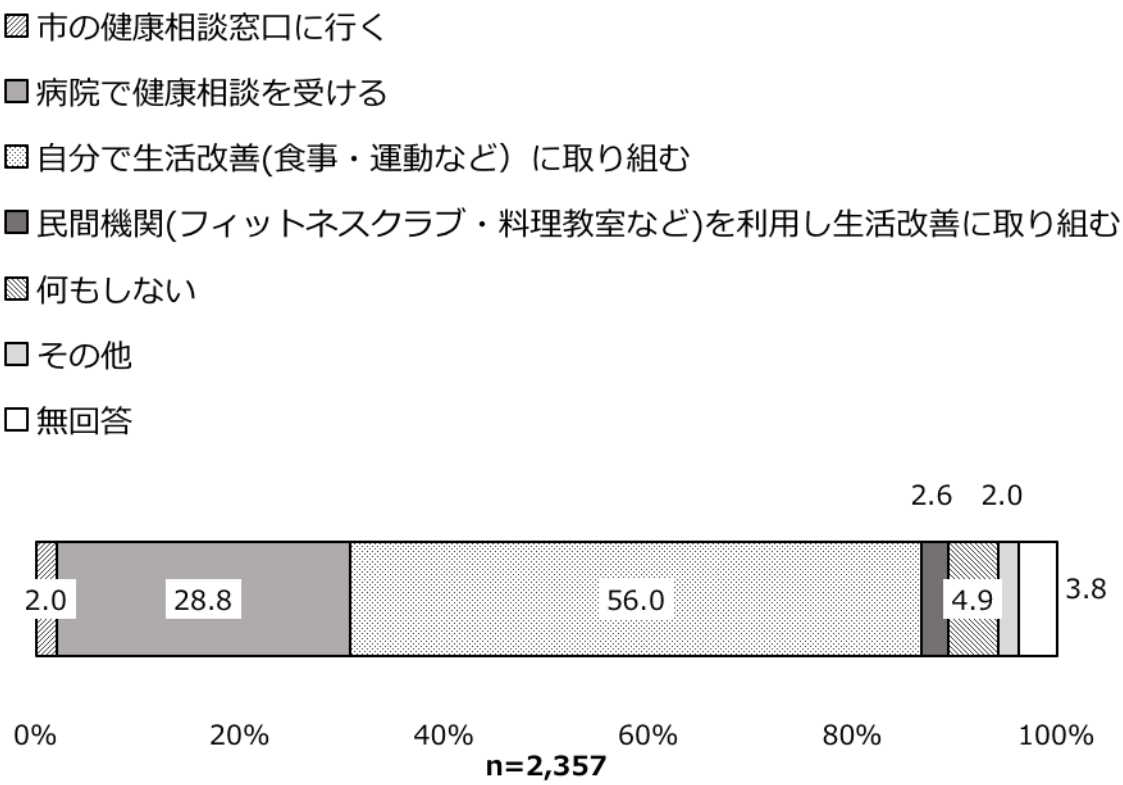
『受ける時間がなかったから』の割合は 29.6%となっており、性別でみると、同割合は、男性よりも女性の方が 13.4 ポイント高い。

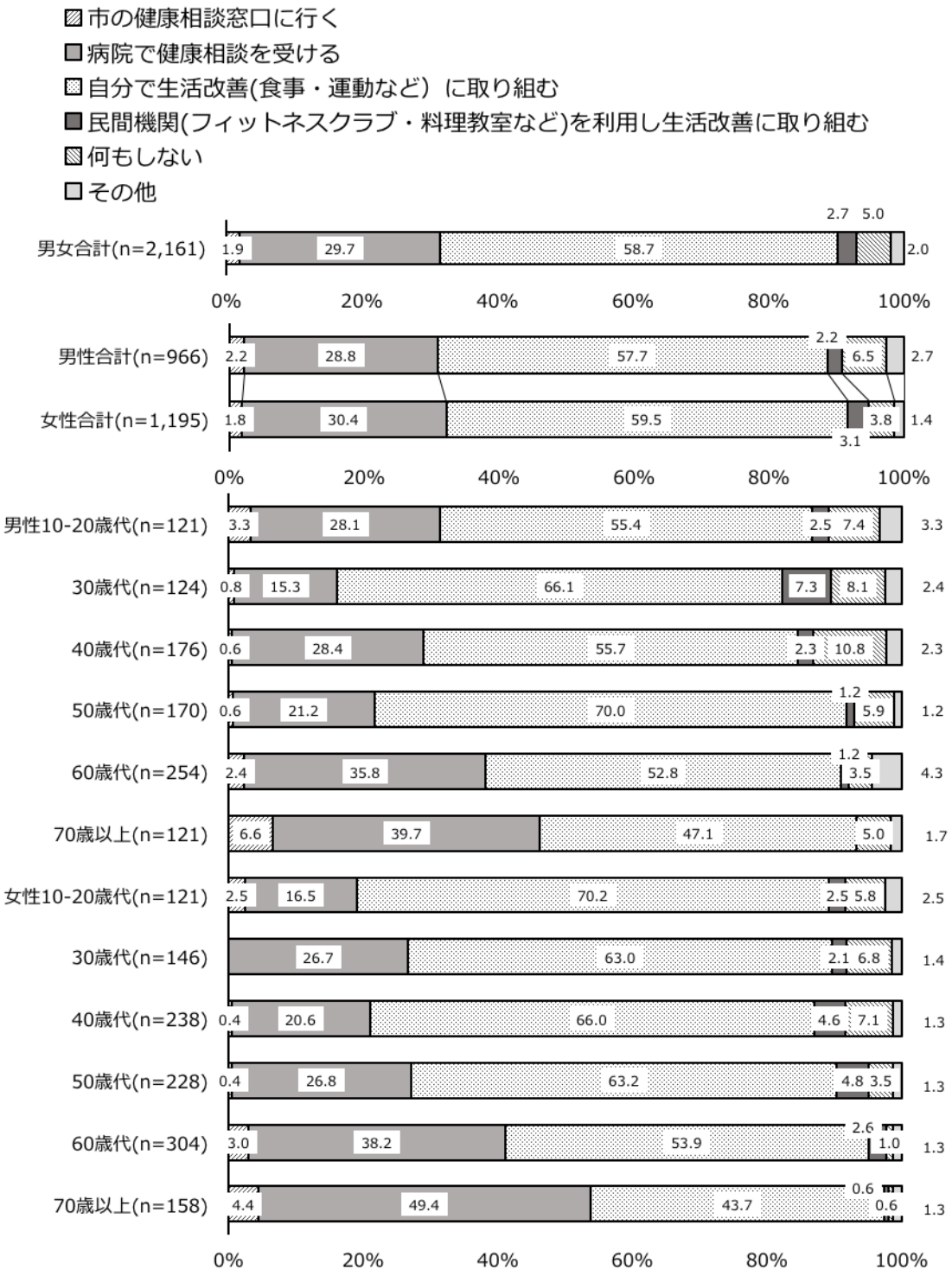
なお、『その他』の割合が 36.8%と最も高い。



問 10.健康診断の結果、生活改善が必要と診断された場合どうしますか。
（●はひとつ）

『自分で生活改善（食事・運動など）に取り組む』割合が 56.0%と最も高く、次いで『病院で健康相談を受ける』割合が 28.8%、『何もしない』割合が 4.9%となっている。



【性・年代別】

性・年代別でみると、男性の全ての年代、女性 10-60 歳代は『自分で生活改善（食事・運動など）に取り組む』割合が最も高く、女性 70 歳以上は『病院で健康相談を受ける』割合が最も高い。